

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-4

< 第21週 > 伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.5-11

< 麻しん >

第21週の報告数は215例と前週の報告数210例よりも僅かに増加した



病原体情報  
P.12-15

麻疹ウイルス 2007年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2007年 / ロタウイルス 2006/07シーズン



速報  
P.16

成人麻疹からのウイルス検出状況 - 川崎市



海外感染症情報  
P.17

中国での鳥インフルエンザ流行状況 / 英国での鳥インフルエンザA/H7N2型ウイルス感染 / インドネシアでの鳥インフルエンザ流行



感染症の話  
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(21週)  
P.19-25



21週のデータ  
P.26-38



# 発生動向総覧

2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

## < 第21週コメント > 5月30日集計分

### 全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。

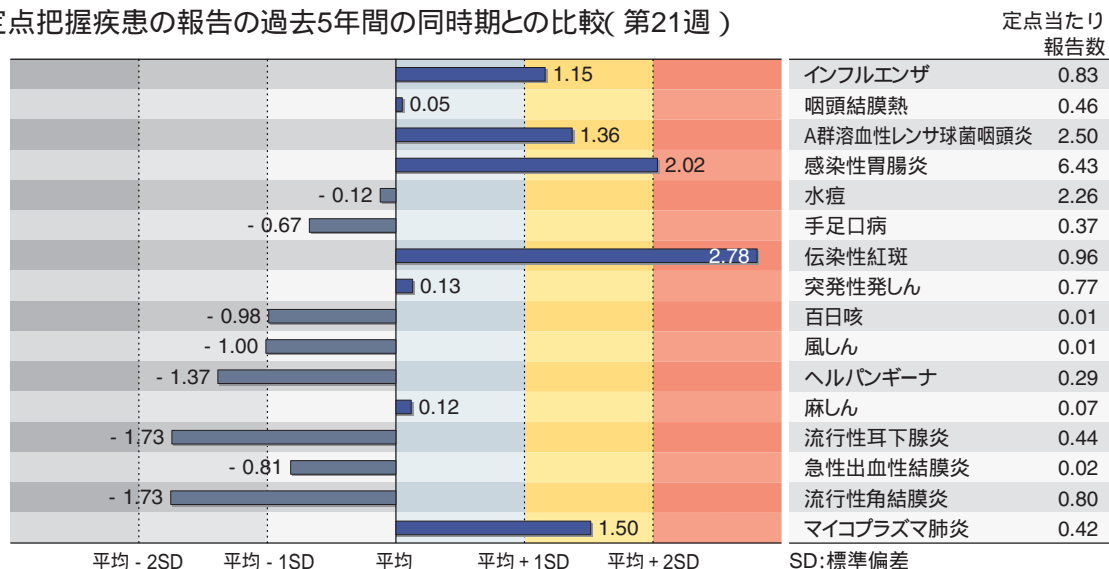
感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

- 1類感染症: 報告なし
  - 2類感染症: 結核 257例
  - 3類感染症: コレラ 1例(感染地域: パキスタン)
    - 細菌性赤痢 7例
      - [感染地域: 長野県1例、山口県1例、国内(都道府県不明)1例、インド2例、インドネシア1例、滋賀県/中国1例]
    - 腸管出血性大腸菌感染症 28例(うち有症者24例、HUS 2例)
      - 感染地域: すべて国内
      - 国内の多い感染地域: 福井県4例
      - 年齢群: 10歳未満(7例)、10代(6例)、20代(4例)、30代(3例)、40代(2例)、50代(1例)、60代(3例)、70歳以上(2例)
      - 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(8例)、O157 VT2(6例)、O111 VT1・VT2(3例)、O26 VT1(2例)、O91 VT1(2例)、O121 VT2(1例)、O157 VT1(1例)、その他/不詳(5例)
    - 腸チフス 1例(感染地域: インド)
  - 4類感染症: A型肝炎 2例(感染地域: 熊本県1例、タイ1例)
    - エキノкокクス症 1例(多包条虫\_感染地域: 北海道)
    - つつが虫病 6例(秋田県3例、青森県2例、岩手県1例)
    - デング熱 1例(感染地域: ブラジル)
    - 日本紅斑熱 2例(感染地域: 和歌山県1例、鹿児島県1例)
    - レジオネラ症 6例(すべて肺炎型)
      - 年齢群: 40代1例、60代1例、70代3例、80代1例
      - 感染地域: 山形県1例、東京都1例、富山県1例、岐阜県1例、大分県1例(温泉)、国内(都道府県不明)1例
  - 5類感染症: アメーバ赤痢 10例
    - (腸管アメーバ症5例、腸管外アメーバ症4例、腸管および腸管外アメーバ症1例)
    - 感染地域: 国内9例、アルジェリア1例
    - 感染経路: 経口2例、性的接触2例(異性間1例、同性間1例)、不明6例
  - ウイルス性肝炎 4例
    - [すべてB型\_感染経路: 性的接触3例(異性間2例、異性間・同性間不明1例)、不明1例]
  - 急性脳炎 5例
    - [麻疹ウイルス1例(20代)、病原体不明4例(0歳2例、3歳1例、7歳1例)]
  - クロイツフェルト・ヤコブ病 3例(すべて孤発性プリオン病古典型)
  - 後天性免疫不全症候群 19例(AIDS 5例、無症候14例)
    - 感染地域: 国内15例、タイ1例、インドネシア1例、国外(国不明)2例
    - 感染経路: 性的接触15例(異性間5例、同性間9例、異性間・同性間1例)、不明4例
  - 梅毒 6例(早期顕症I期1例、早期顕症II期2例、無症候3例)
- (補)他に報告遅れとして、コレラ1例(感染地域: インド)、細菌性赤痢1例(感染地域: 東京都)、E型肝炎2例(感染地域: ともに愛知県、感染源: ともにいのしし肉)、レジオネラ症1例(肺炎型\_感染地域: 岐阜県(温泉))、急性脳炎6例[麻疹ウイルス1例(20代)、単純ヘルペスウイルス1例(10代)、A型インフルエンザウイルス1例(3歳)、病原体不明3例(0歳、2歳、10代)]、クリプトスポリジウム症1例(感染地域: 韓国)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(60代)、髄膜炎菌性髄膜炎1例(感染地域: 国内)などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第21週)



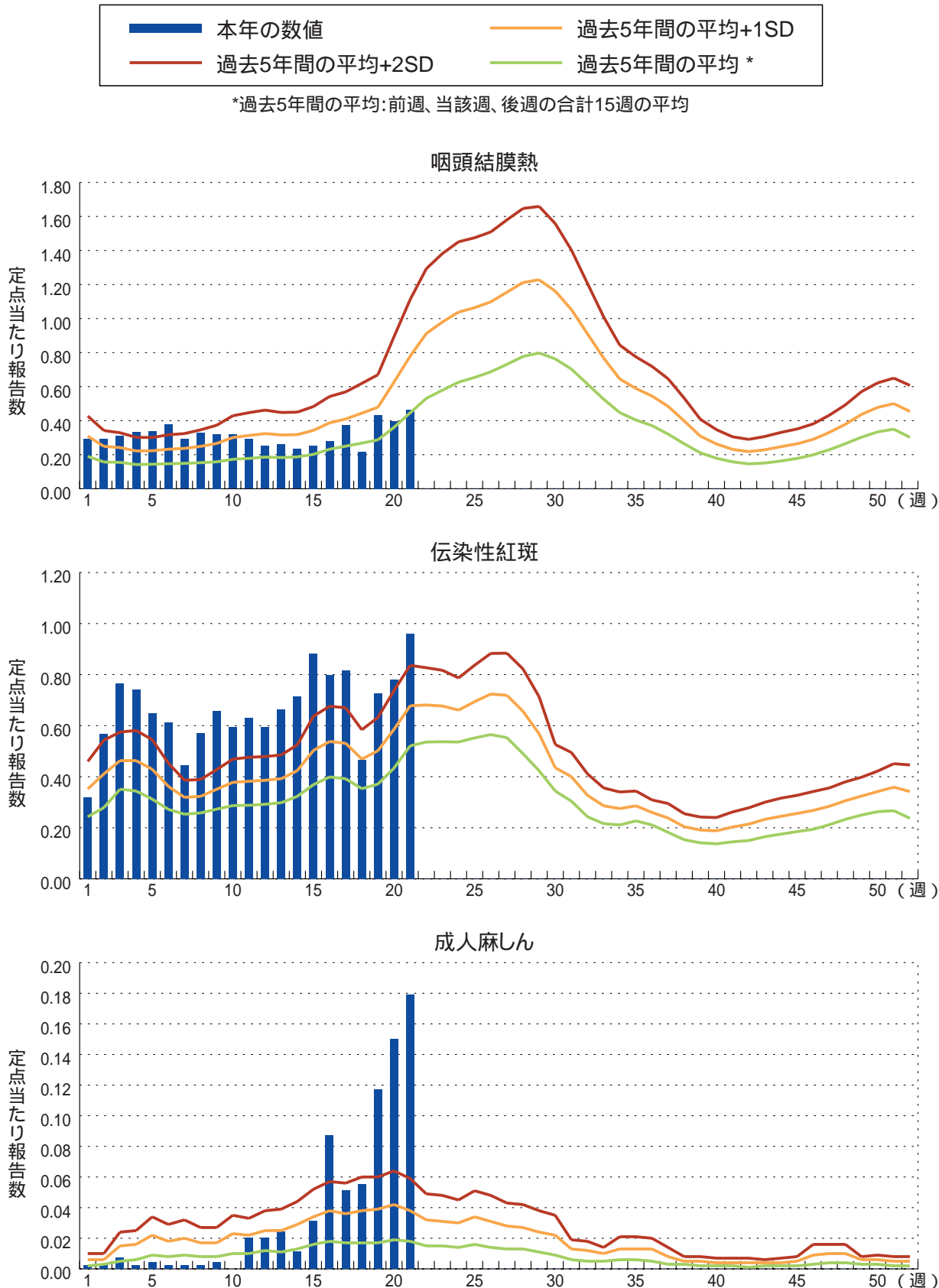
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

**インフルエンザ**: 定点当たり報告数は第12週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(7.2)、秋田県(5.3)、岩手県(3.3)、北海道(3.0)が多い。

**小児科定点報告疾患**: RSウイルス感染症は244例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約67%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では石川県(1.10)、富山県(1.07)、青森県(1.02)、広島県(0.90)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少し、過去5年間の同時期と比較してやや多い状態である。都道府県別では富山県(4.8)、埼玉県(4.0)、新潟県(3.7)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微減したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態である。都道府県別では鳥取県(12.8)、大分県(12.5)、三重県(10.5)、滋賀県(10.2)が多い。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では宮崎県(3.6)、和歌山県(3.6)、福井県(3.2)が多い。手足口病の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では熊本県(2.9)、佐賀県(2.1)、長崎県(1.8)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態である。都道府県別では石川県(3.3)、長野県(2.8)、富山県(2.8)、新潟県(2.3)が多い。百日咳の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では福井県(0.09)、栃木県(0.06)、千葉県(0.04)、島根県(0.04)が多い。風しんの報告数は横ばいであった。都道府県別では東京都5例、愛知県、大阪府から各2例が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では島根県(1.4)、山口県(1.1)、長野県(1.1)が多い。麻疹の報告数は微増し、27都道府県から215例の報告があった。都道府県別では千葉県32例、東京都28例、埼玉県27例、神奈川県21例、北海道18例、宮城県17例、栃木県、大阪府から各8例、茨城県、山梨県、広島県から各6例、香川県5例、和歌山県、岡山県、福岡県から各4例、群馬県、長野県、兵庫県から各3例が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では宮崎県(1.3)、新潟県(1.2)、高知県(1.2)が多い。

**基幹定点報告疾患**: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い状態である。都道府県別では福島県(2.3)、沖縄県(1.9)、群馬県(1.5)が多い。成人麻疹の報告数は17都道府県から82例と第18週以降増加が続いている。都道府県別では、東京都23例、宮城県15例、神奈川県10例、埼玉県8例、北海道4例、岩手県、山形県、和歌山県から各3例、千葉県、愛知県、兵庫県、福岡県から各2例、茨城県、新潟県、大阪府、岡山県、熊本県から各1例の報告があった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2007年第1～21週)  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。







# 注目すべき感染症

## 麻疹

麻疹は麻疹ウイルス( Paramyxovirus科Morbillivirus属 )によって引き起こされる感染症であるが、空気感染( 飛沫核感染 )、飛沫感染、接触感染と様々な感染経路を示し、その感染力は極めて強い。特異的な治療法はなく、カタル期・発疹期を合わせると1週間以上高熱が続き、入院率や肺炎、脳炎、中耳炎などの合併症発生率が未だに高い疾患である。典型的な麻疹を発症した場合、感染後10日間前後の潜伏期を経てカタル期に至るが、このカタル期は他者への感染力が最も強い時期であるにもかかわらず、口腔内に認められるコプリック斑以外には発熱、咳、くしゃみ、鼻水等の感冒様症状や結膜炎症状が主であり、この期間中に麻疹と診断されることのないままに発病者から感染を拡大させてしまう場合も少なくない。

感染症発生動向調査によると、全国約3,000カ所の小児科定点からの麻疹の報告数は2007年第21週には27都道府県から215例( 定点当たり報告数0.071 )と前週の報告数210例( 定点当たり報告数0.070 )よりも僅かに増加した( 図1 )。都道府県別では千葉県32例、東京都28例、埼玉県27例、神奈川県21例、北海道18例、宮城県17例、栃木県、大阪府から各8例、茨城県、山梨県、広島県から各6例、香川県5例、和歌山県、岡山県、福岡県から各4例、群馬県、長野県、兵庫県から各3例の順であり、南関東地域( 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 )からの報告数は108例( 総報告数の50.2% )と前週と同数であったものの、宮城県や北海道等では増加が続いている( 図2、図3 )。2007年第1~21週までの小児科定点からの累積報告数は1,121例( 定点当たり報告数0.37 )であり、2004年以来3年ぶりに1,000例を上回った。都道府県別では埼玉県222例、東京都173例、千葉県167例、神奈川県95例、北海道53例、栃木県50例、大阪府43例、宮城県42例、茨城県30例、山梨県、広島県から各26例、長野県20例、鹿児島県19例、愛知県、兵庫県から各17例、香川県16例、徳島県15例、群馬県、福岡県から各11例の順となっている。南関東地域からの報告数は657例( 総累積報告数の58.6% )である( 図4 )。累積報告数の年齢別割合では、0~4歳の報告割合は38.0%と例年( 55~67% )と比べて低く、10~14歳の報告割合は31.9%と例年( 5~15% )よりも高い。現在の麻疹流行による感染機会の増加にもかかわらず、1歳児以上の幼児の報告割合が低下しているのは、1歳児における麻疹ワクチン接種の効果であるものと推察される( 図5 )。

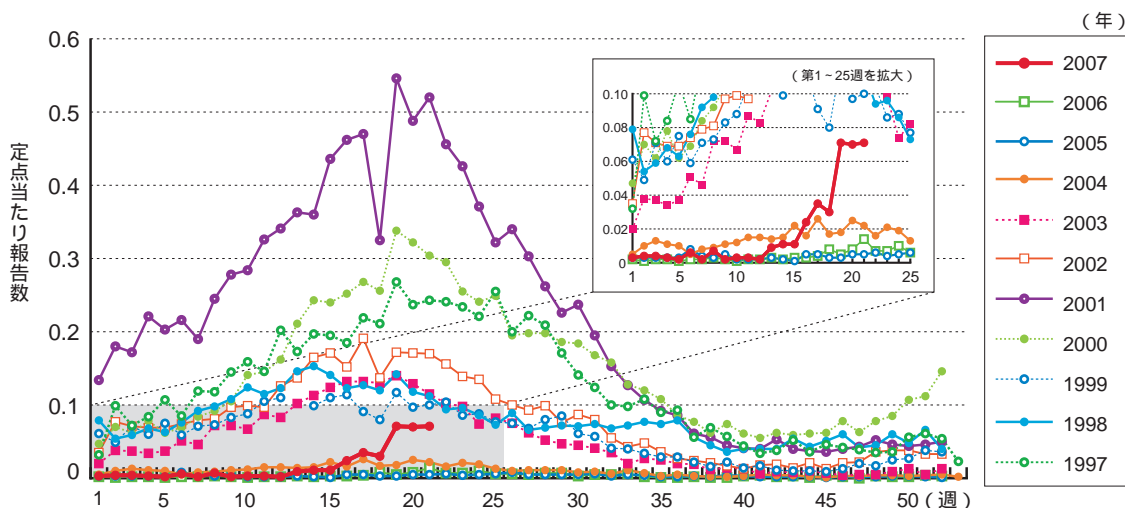


図1. 麻疹の年別・週別発生状況( 1997年 ~ 2007年第21週 )

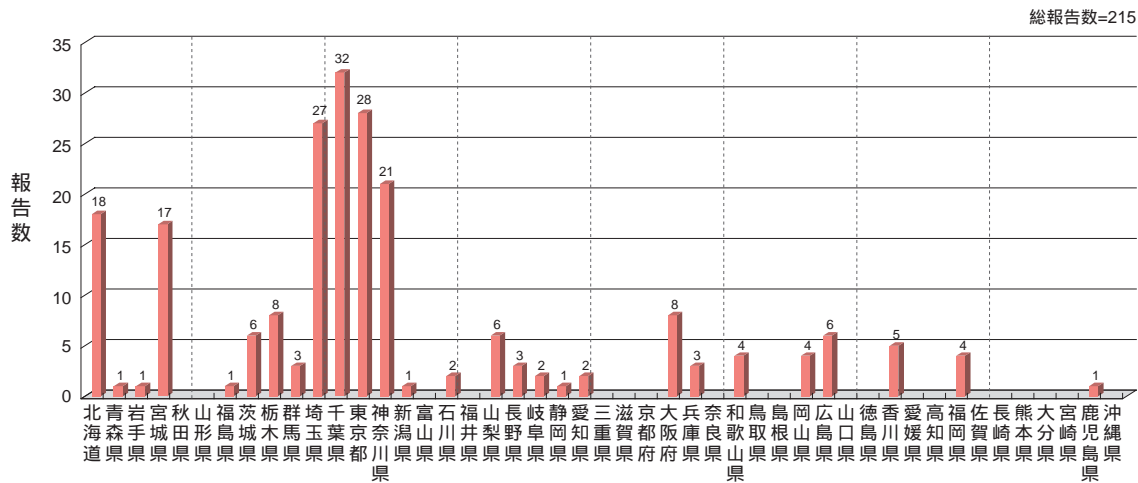


図2. 麻しんの都道府県別報告状況( 2007年第21週 )

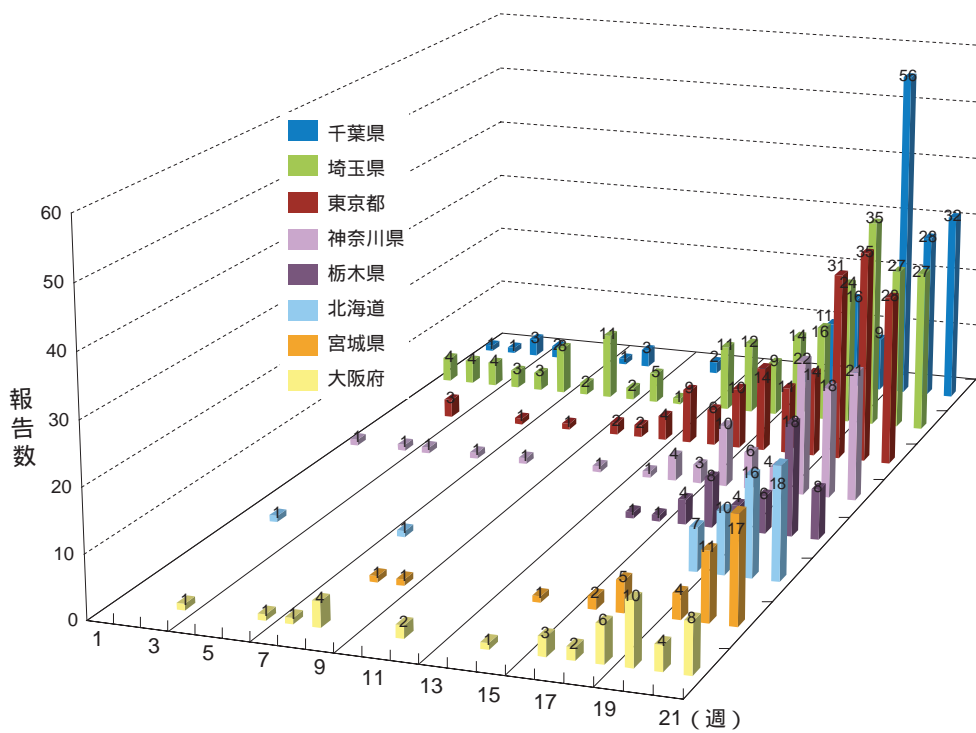


図3. 主要都道府県における麻しんの報告の週別推移( 2007年第1 ~ 21週 )

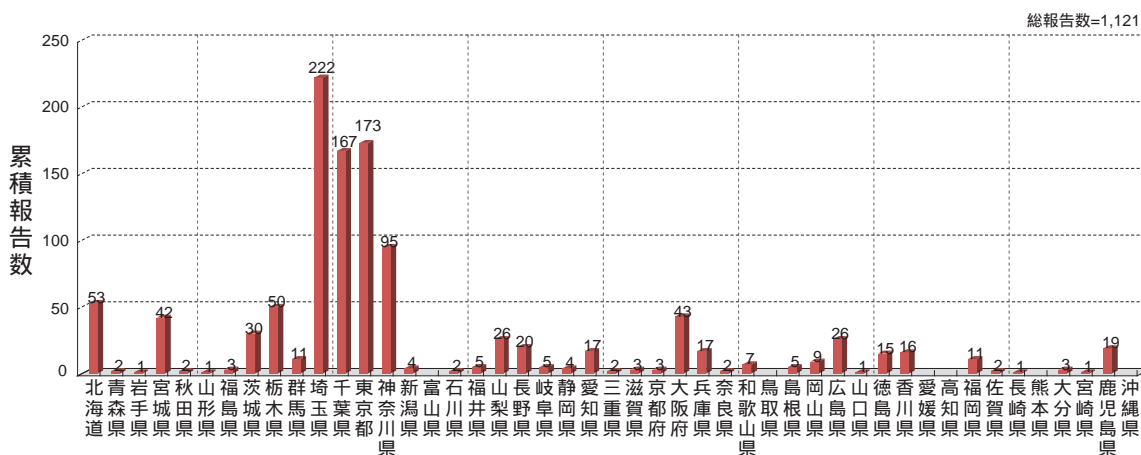


図4. 麻しんの都道府県別累積報告状況( 2007年第1 ~ 21週 )

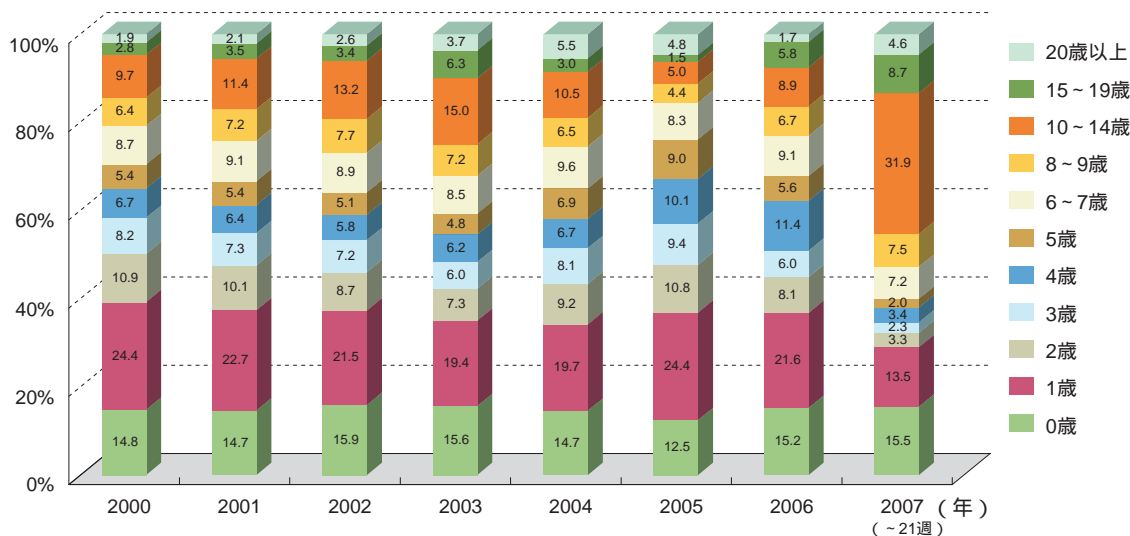


図5. 麻しんの報告症例の年別・年齢群別割合( 2000年 ~ 2007年第21週 )

全国約450カ所の基幹定点からの成人麻しん(届出対象は15歳以上)の2007年第21週の報告数は17都道府県から82例(定点当たり報告数0.179)の報告があり、第18週以降4週間連続しての増加となるとともに、1999年4月の調査開始以降の最高値であった前週の報告数(68例、定点当たり報告数0.150)を更に上回った(図6)。都道府県別では、東京都23例、宮城県15例、神奈川県10例、埼玉県8例、北海道4例、岩手県、山形県、和歌山県から各3例、千葉県、愛知県、兵庫県、福岡県から各2例、茨城県、新潟県、大阪府、岡山県、熊本県から各1例の報告があった(図7)。東京都、埼玉県、神奈川県からの報告数の増加が継続する一方で、宮城県からの報告数の増加が目立つ(図8)。2007年第1 ~ 21週までの累積報告数は387例(定点当たり報告数0.85)であった。都道府県別では東京都139例、神奈川県45例、宮城県40例、埼玉県34例、北海道13例、千葉県、長野県から各10例、茨城県9例、山形県、群馬県から各8例、大阪府7例、岩手県、島根県から各6例の順となっている(図9)。累積報告数の年齢別では、20 ~ 24歳

( 33.3% ) 25 ~ 29歳( 23.3% ) 15 ~ 19歳( 21.4% )の順であり、34歳以下で全報告数の約91%を占めている( 図10 )。

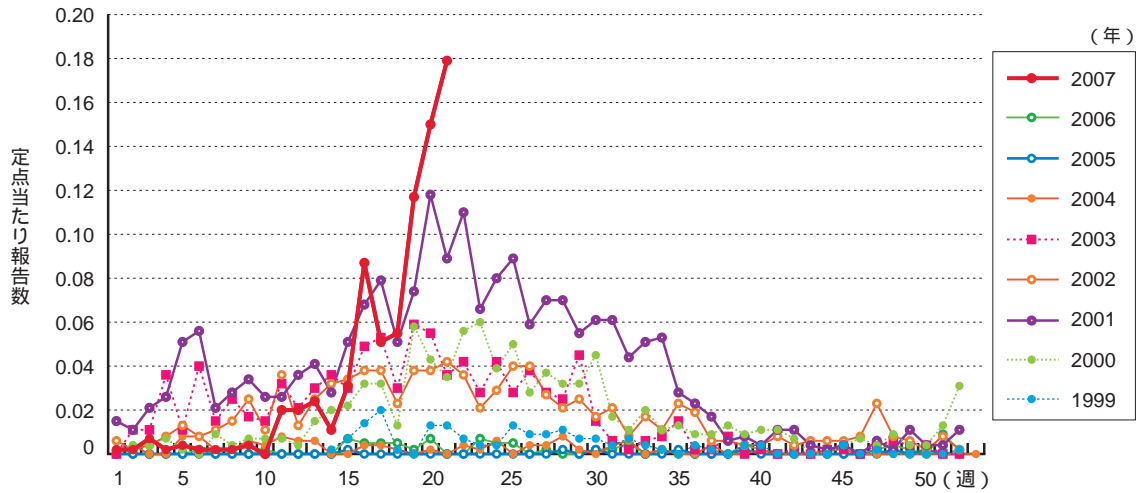


図6. 成人麻しんの年別・週別発生状況( 1999年 ~ 2007年第21週 )

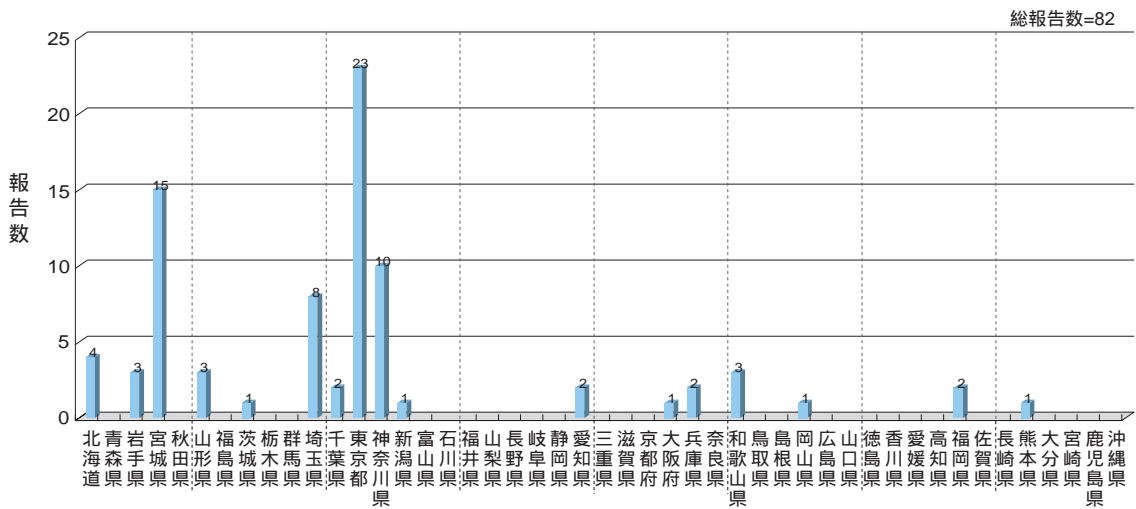


図7. 成人麻しんの都道府県別報告状況( 2007年第21週 )



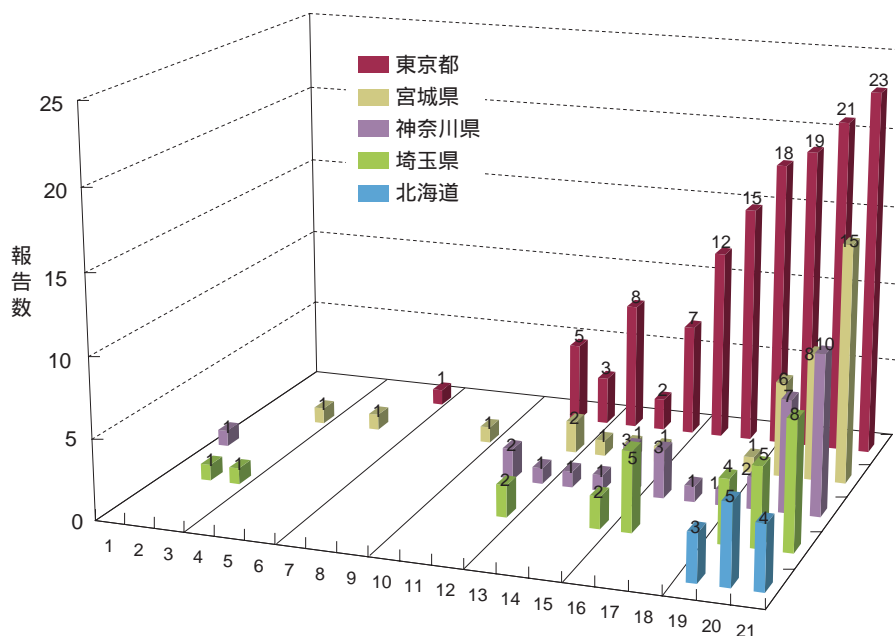


図8. 主要都道府県における成人麻しんの報告の週別推移( 2007年第1 ~ 21週 )

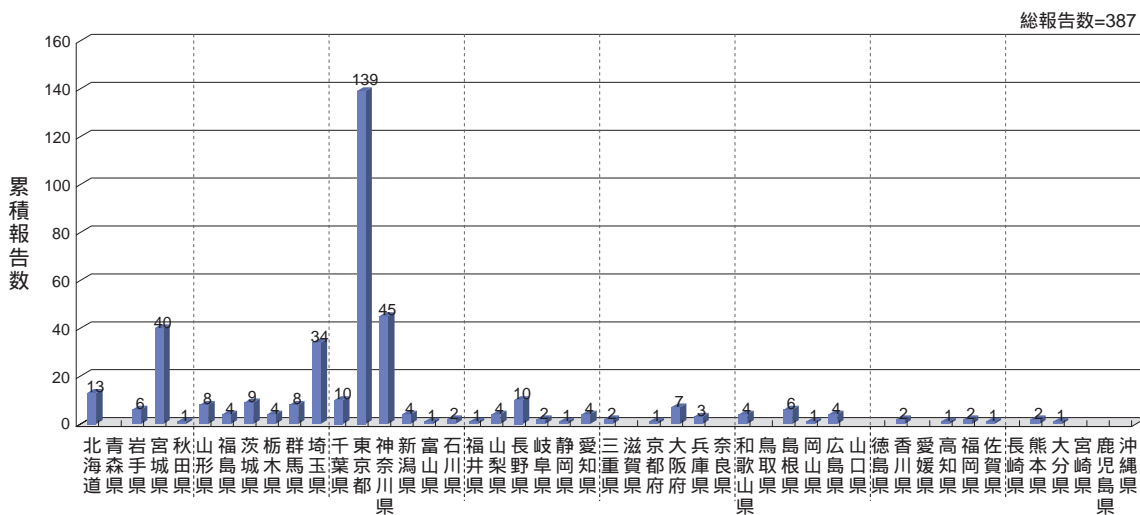


図9. 成人麻しんの都道府県別累積報告状況( 2007年第1 ~ 21週 )

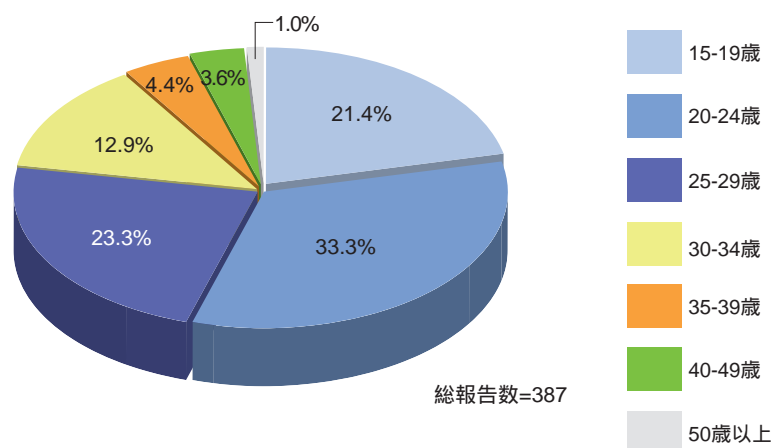


図10. 成人麻疹の報告症例の年齢群別割合( 2007年第1 ~ 21週 )

麻疹の重篤な合併症である脳炎は、五類感染症全数把握疾患の急性脳炎として、2007年第1週以降これまでに3例( 10代1例、20代2例 )の発生報告があった。

全国の衛生研究所における麻疹ウイルスの分離・検出状況を見ると、2007年は5月31日現在35件の報告があり、そのうちウイルスの遺伝子型別が実施された21検体は全てD5型であった。一方、昨年はD5型を中心にA型、H1型も報告されていた( 最近の報告数は感染症情報センターホームページ : <https://hasseidoko.mhlw.go.jp/Byogentai/Pdf/data61j.pdf> に掲載 )。

第21週までの発生動向をみると、小児科定点からの麻疹の報告数は第19週以降横ばい状態となっているが、成人麻疹の報告数は増加傾向が続いている。これまでの麻疹の流行は5月中にそのピークを迎えることが殆どであったが、今回の麻疹の流行では10代、20代を中心とした麻疹発症例の増加がみられており、従来の流行形態とは異なっている。特にこの年代の麻疹発症例はその活動性や行動範囲からも、乳幼児とは比較にならないほど広範囲に麻疹ウイルスを伝播させている可能性があり、今後とも麻疹及び成人麻疹の発生動向には十分な注意が必要である。

今回の麻疹流行における成人麻疹報告例( 届出基準は15歳以上 )の年齢別割合からは、10代後半から20代後半までが発生の中心であり、中でも20代前半が最多を占め、次いで20代後半、10代後半の順であることがわかる( 図8 )。この年代における麻疹発生の増加の原因として、過去のMMRワクチンの導入後の経過と中止を強調する見方もあるが、定期麻疹予防接種の際に、MMRワクチンの選択が可能であった世代における麻疹もしくは麻疹関連ワクチンの接種率は他の世代と比較して大きく低下しているものではない( 感染症情報センターホームページ <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/atopics/meas070406.gif> 参照 )。むしろMMRワクチンが導入される前の世代である20代前半もしくは20代後半の方が、患者報告割合が多く、MMRワクチンの影響では説明できない。10代後半から20代後半は、1978年の麻疹ワクチンの定期予防接種化以降に幼児期( 接種対象年齢 )を迎えた世代であり、大半が麻疹に罹患した経験がなく、麻疹ワクチンを1回接種している。従って、これらの年代者における麻疹ワクチン未接種・麻疹未罹患者及びワクチン既接種群のごく一部にみられる免疫未獲得者の蓄積に加えて、ワクチン既接種群における麻疹ウイルスの感染機会の激減による免疫増強効果の減少が、新たな麻疹感受性者の増加を招来し、麻疹の流行に至ったものと思われる。この現象は、日本のみならず発生した特異的な現象ではなく、既に麻疹ウイルスの国内からの『排除』を達成した米国や韓国にお

いても、麻疹ワクチン接種者の大半が1回接種であった状況下において一時的にみられている。現在の麻疹流行による麻疹ウイルスへの曝露機会の増加に際して、最優先すべき対策は1歳早期における麻疹のワクチン接種率を高く維持することであり、次いで0~1歳以外の世代におけるワクチン未接種・麻疹未罹患者を少しでもなくすことであることはいうまでもない。しかしながら、現在のように麻疹ワクチン既接種者の大半が1回接種である現状が継続する限りは、今後数年の経過を経て新たな麻疹感受性者の増加から、同様の流行を繰り返していく可能性が高いと思われる。

欧米諸国の多くや韓国では、麻疹は既に国内からの『排除』が達成された疾患であり、我が国においても2001年のような多数の乳幼児が感染発病した大規模な流行を2度と繰り返すべきではない。また、日本を含めたWHO西太平洋地域(WPRO)は2012年までに域内からの『排除』を目標としている。そのためには、今後とも日本国内における地域的な流行は積極的に阻止されなければならない。加えて、現在のような流行下においては、麻疹ワクチン未接種で麻疹未罹患の方は、至急ワクチンを接種することが勧められる。また、従来麻疹流行の中心である乳幼児における患者発生の増大を阻止するために、1歳早期(1回目)と小学校入学前1年間(2回目)のワクチン(麻疹・風疹混合ワクチンもしくは麻疹ワクチン)のより積極的な勧奨が重要である。

以下に、麻疹関連情報として感染症情報センターのホームページに掲載されている主な項目とそのURLを挙げる。麻疹対策として活用いただければ幸いである。

麻疹(はしか): <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html>

緊急情報

関連情報(注目すべき感染症/速報「麻疹」、施設別発生状況(学校欠席者数)、医療機関での麻疹の対応について、保育園・幼稚園・学校等での麻疹患者発生時の対応マニュアル)

国内情報(麻疹の現状と今後の麻疹対策について、我が国の健常人における麻疹PA抗体保有率、病原微生物検出情報 IASR [麻疹特集、ウイルス検出状況他])

Q&A: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/QA.html>

麻疹発生DB(データベース): <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/meas-db.html>

予防接種の話「麻疹」: <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/b-measles.html>

年齢別麻疹、風疹、MMRワクチン接種率: <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/atopics/atpcs001.html>

感染症の話「麻疹」: [http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03\\_03/k03\\_03.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03_03/k03_03.html)

「麻疹・風疹ワクチンなぜ2回接種なの?」ポスター: <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn01.html>

「麻疹風疹混合ワクチンを1歳のお誕生日のプレゼントにしましょう」ポスター:

<http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn04.html>

「小学校入学準備に2回目の麻疹・風疹ワクチンを!」ポスター:

<http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn07.html>

2006年度第2期麻疹・風疹ワクチン接種に関する全国調査 -2006年10月1日現在中間評価 - :

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3252.html>



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

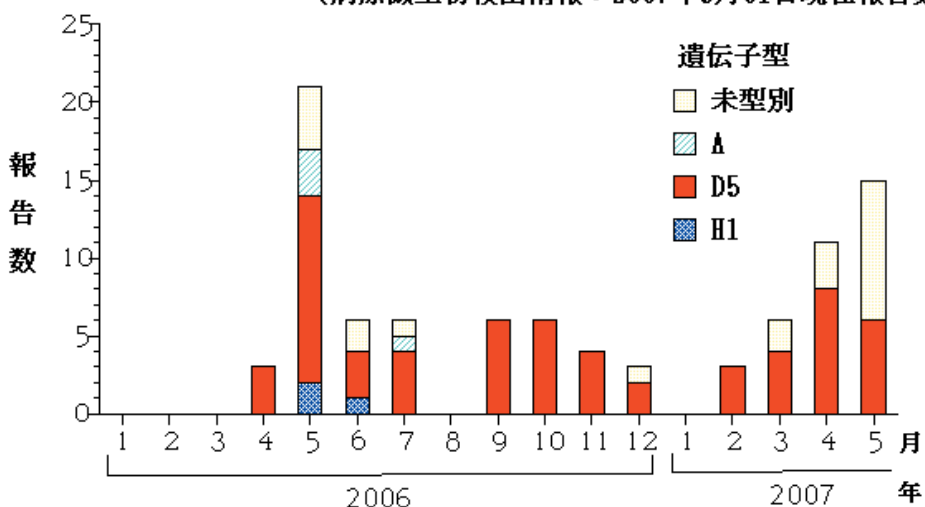
( 2007年5月31日現在報告分 )

### 麻疹ウイルス 2007年

2007年2～5月に麻疹ウイルスの分離・検出報告が増加しており、山形県、茨城県、神奈川県、山梨県、大阪府、兵庫県、島根県、佐賀県、沖縄県の9府県から35件が報告されている。このうち、遺伝子型別まで実施された21件ではすべてD5型が検出されている。

D5型は2006年4～7月に千葉県( 13件 )と茨城県( 9件 )、9～12月に沖縄県( 18件 )から報告されていた。

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2006年1月～2007年5月  
( 病原微生物検出情報：2007年5月31日現在報告数 )



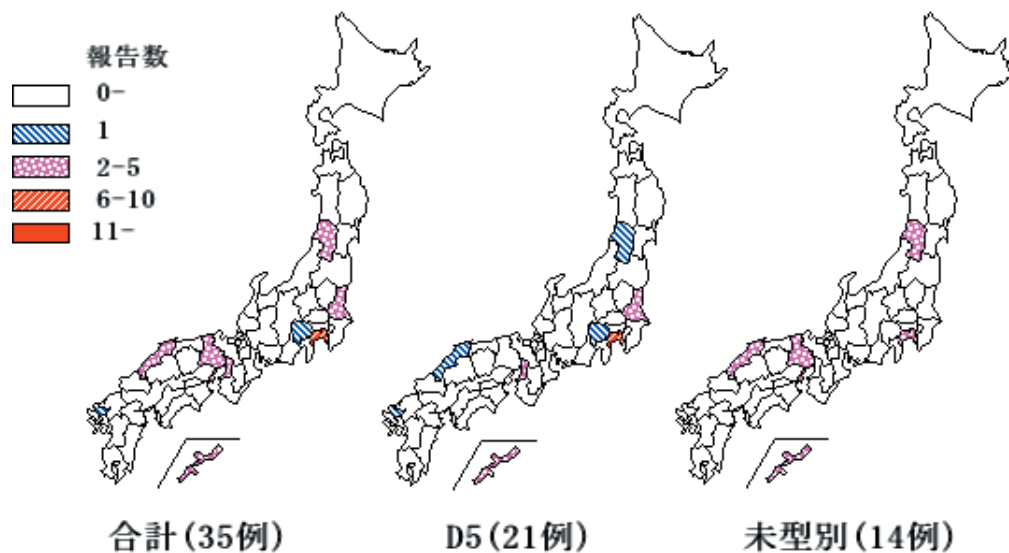
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2007年

(病原微生物検出情報：2007年5月31日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report



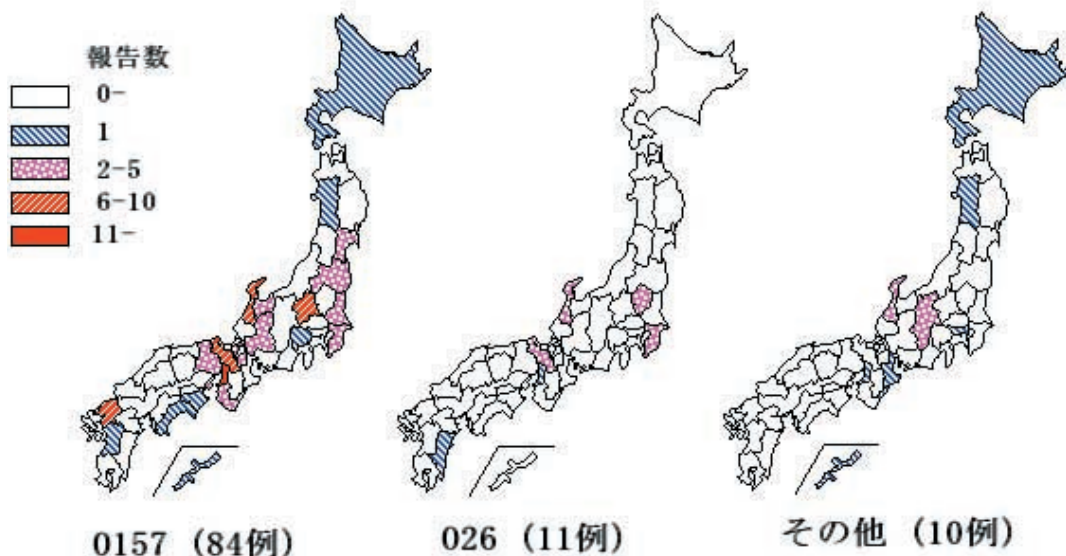
**ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2007年**

2007年の検出総数は105件で、O157が84件、O26が11件、その他の血清型が10件報告されている。O157は大阪府18件、福岡県10件、石川県9件、群馬県、京都府各7件、宮城県5件、滋賀県4件、茨城県、富山県、和歌山県各3件など21道府県から、O26は千葉県3件、栃木県、石川県、京都府各2件など6府県から、その他の血清型は石川県、長野県各2件など8都道府県から報告されている。

第5～6週に京都府から保育所でのO157:H7による集団発生事例1件、第14週に石川県から飲食店でのO157:H7による集団発生事例2件が報告されている。

**都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2007年**

(病原微生物検出情報：2007年5月31日現在報告数)

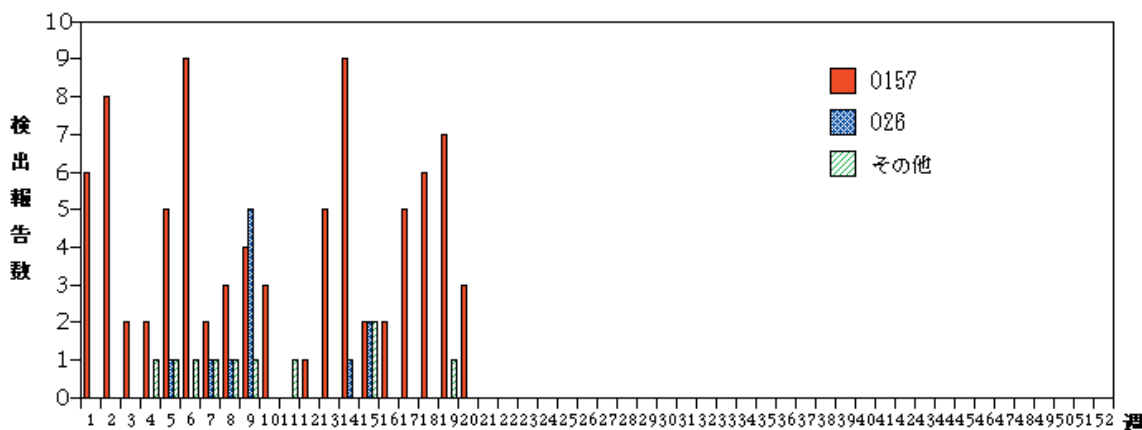


\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2007年

(病原微生物検出情報：2007年5月31日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/報告を因に示した



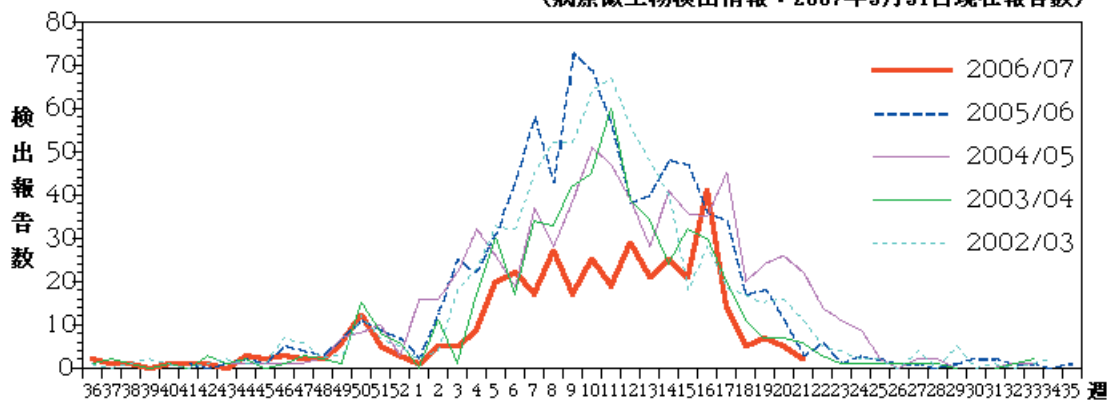
Infectious Agents Surveillance Report

### ロタウイルス 2006/07シーズン

A群ロタウイルスは毎年冬季から春季に報告が増加しており、2006年第36週からの累計では32都府県から377件が報告されている。このうち75件はG血清型別まで実施されている(G3が27件、G9が24件、G2が13件、G1が11件)。また、愛媛県から第16週にC群ロタウイルス1件が報告されている。

週別ロタウイルスの検出報告数、過去4シーズンとの比較、2002/03-2006/07シーズン

(病原微生物検出情報：2007年5月31日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を因に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



## 成人麻疹からのウイルス検出状況 - 川崎市

2007年3月の第3週( 感染症発生動向調査報告週では第11週 )から、埼玉県や東京都を中心とした南関東で成人麻疹の流行がみられている。麻疹は一般的に小児の発疹性疾患とされているが、都内の大学での集団発生がみられ、休講する学校が相次いだ。川崎市においても6月1日現在で大学2校、高等学校1校および中学校1校において集団発生がみられ、休校等の措置が行われた。

川崎市の基幹定点において、成人麻疹の患者が初めて報告されたのは2007年3月の第3週( 11週 )で、5月の4週( 第21週 )までの報告患者総数は17名であった。そのうち16名が15 ~ 29歳であった。

一方、検体検査については、当所に3月5日に初めて麻疹疑いの患者の咽頭ぬぐい液が搬入され、その後、5月の末までに19件の咽頭ぬぐい液が搬入された。患者の年齢は17 ~ 30歳で、平均年齢は23歳であった。男女比は、男性15名、女性4名で、性別に有意な差がみられた。そのうち1名は東京都内の大学に通う学生で、集団発生が確認されている。その他の患者の感染経路は特定できず、いまのところ散発事例にとどまっている。搬入された検体はHA遺伝子を増幅するプライマーを用いたRT-PCRで目的遺伝子( 349bp )の増幅を行い、RT-PCR陽性検体については、ダイレクトシーケンスにより塩基配列を決定し、国立遺伝学研究所のDNAデータベースであるDDBJのBLAST検索およびNJ法による分子系統樹解析を行い、遺伝子型を特定した。その結果、14検体でRT-PCR陽性となり、BLAST検索の結果、MVs/Toronto.CAN/20.96に類似し、遺伝子型D5に分類され、分離株間のホモロジーは99.4 ~ 100%であった。また、ワクチン株であるEDMONSTON株とは97.7 ~ 98.2%の一致率であった。

現在のところ、麻疹は関東から日本各地に波及しつつある。ワクチン未接種および罹患経験のない人には、ワクチン接種が必要であると思われる。

川崎市衛生研究所 平位芳江 清水英明 奥山恵子 岩瀬耕一 小川正之

( IASR 2007年7月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )



## 海外感染症情報

\* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### 中国での鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2007年5月30日 - 更新2

中国保健省は、新たな鳥インフルエンザウイルスA/H5N1型感染患者1名を報告した。この患者は5月23日に国内の検査機関により診断確定された。

この福建省で勤務している19歳の男性兵士は、5月9日に発熱と肺炎様症状を発症し、5月14日に入院した。

患者が発病前に病鳥と接触したことを示唆する予備調査結果は出ていない。濃厚接触者は医療観察下に置かれているが、全員健康状態に問題は認められていない。中国でこれまでに診断が確定した患者25名のうち15名が死亡した。

WHO/EPR 2007年6月4日 - 更新3

中国保健省は、WHOに対して、同国で16例目となる鳥インフルエンザウイルスA/H5N1型感染による死亡患者を報告した。この福建省で勤務していた19歳の男性兵士患者は、6月3日に死亡した。

中国でこれまでに検査で診断が確定した患者25名のうち16名が死亡した。

### 英国での鳥インフルエンザA/H7N2型ウイルス感染

WHO/EPR 2007年5月29日

2007年5月25日に、英国健康保護局( HPA )は、ウェールズ地方ConwyのCorwen農場で感染した家禽に曝露された4名が、鳥インフルエンザウイルスA/H7N2型に感染していることを検査により確定したと発表した。

ウェールズの家禽での鳥インフルエンザ感染は、2007年5月8日にConwyの小自作農地であるCorwen農場で始まり、5月24日に検査で診断が確定した。この感染事例は、5月25日に国際獣疫事務局に通知された。

WHO/EPR 2007年6月4日 - 更新

ウェールズ地方Conwyにある小自作農Corwen農場の病鳥に曝露された4名( 2名がウェールズ、2名がイングランド北西部在住 )での鳥インフルエンザウイルスA/H7N2型感染を英国保健当局が5月25日に診断確定したことを受けて、ウェールズ公衆衛生局( NPHS )は、感染事例の調査と公衆衛生上の対策実施を継続している。

### インドネシアでの鳥インフルエンザ流行

WHO/EPR 2007年5月31日 - 更新8

インドネシア保健省は新たな鳥インフルエンザウイルスA/H5N1型感染患者1名を報告した。Central Java州のGrobogan地区の45歳男性が5月17日に発症し、5月26日に入院、5月28日に病院で死亡した。男性の感染源に関する初期調査では、死んだ家禽からの曝露が示唆されている。

インドネシアでは、現在までに感染が確認された98名のうち78名が死亡している。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

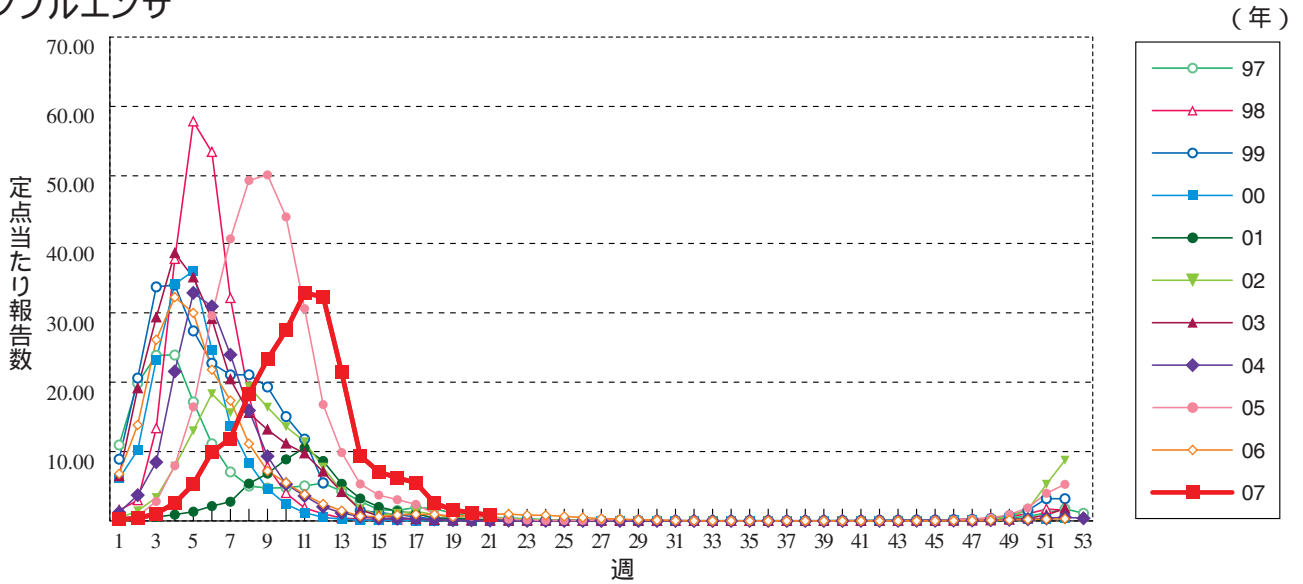
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

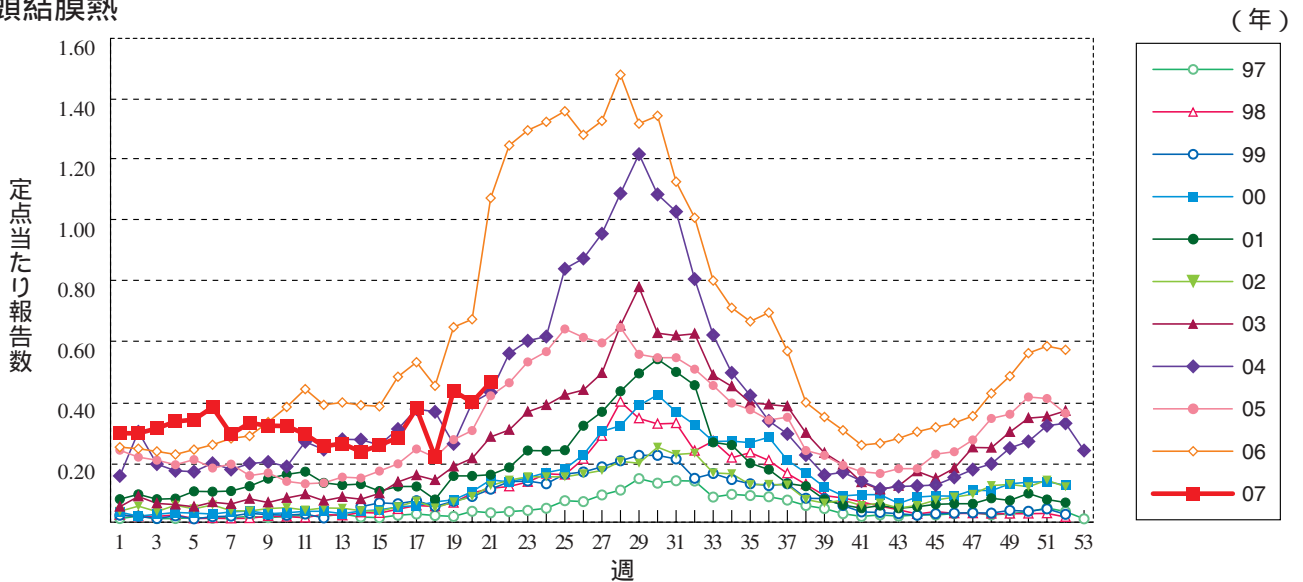


**グラフ総覧(21週)**

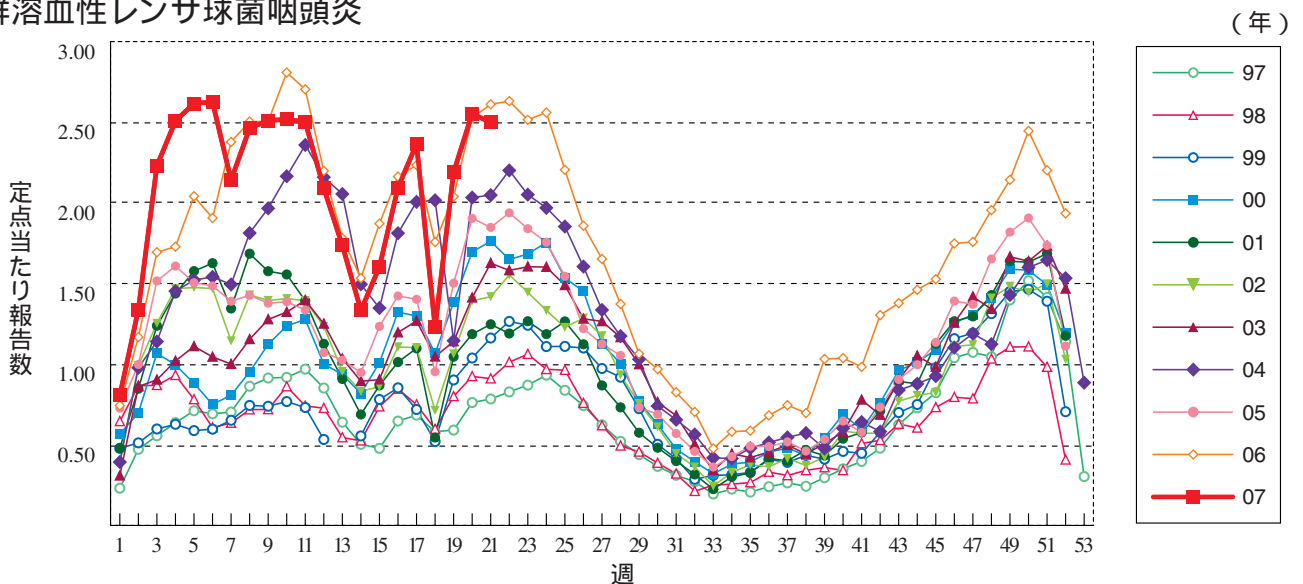
**インフルエンザ**



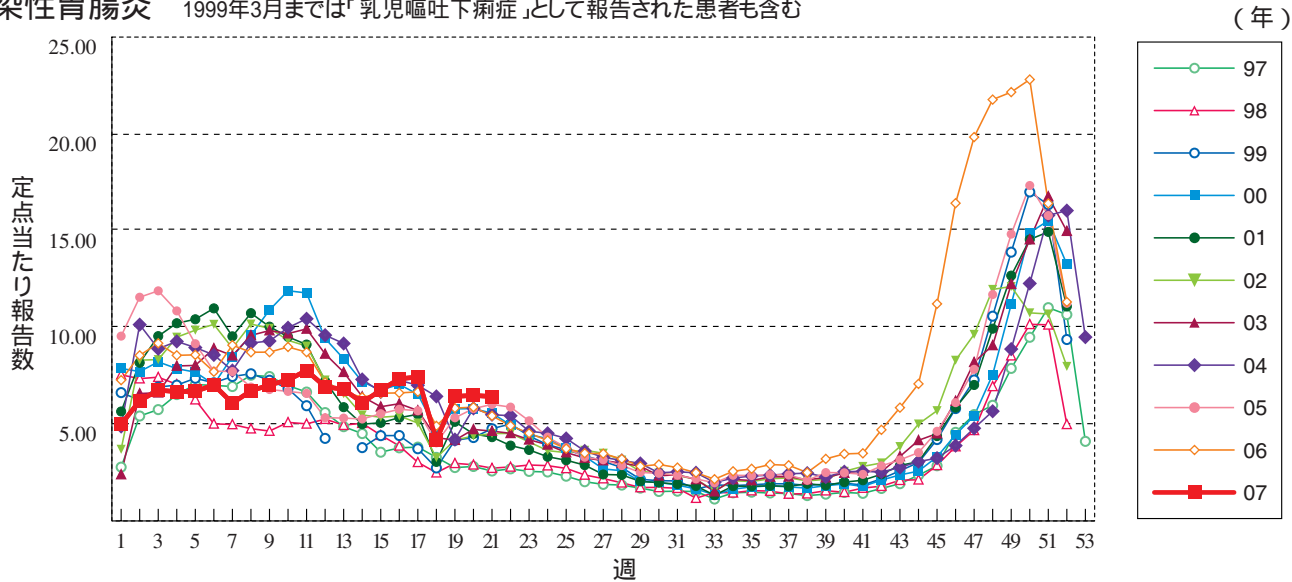
**咽頭結膜熱**



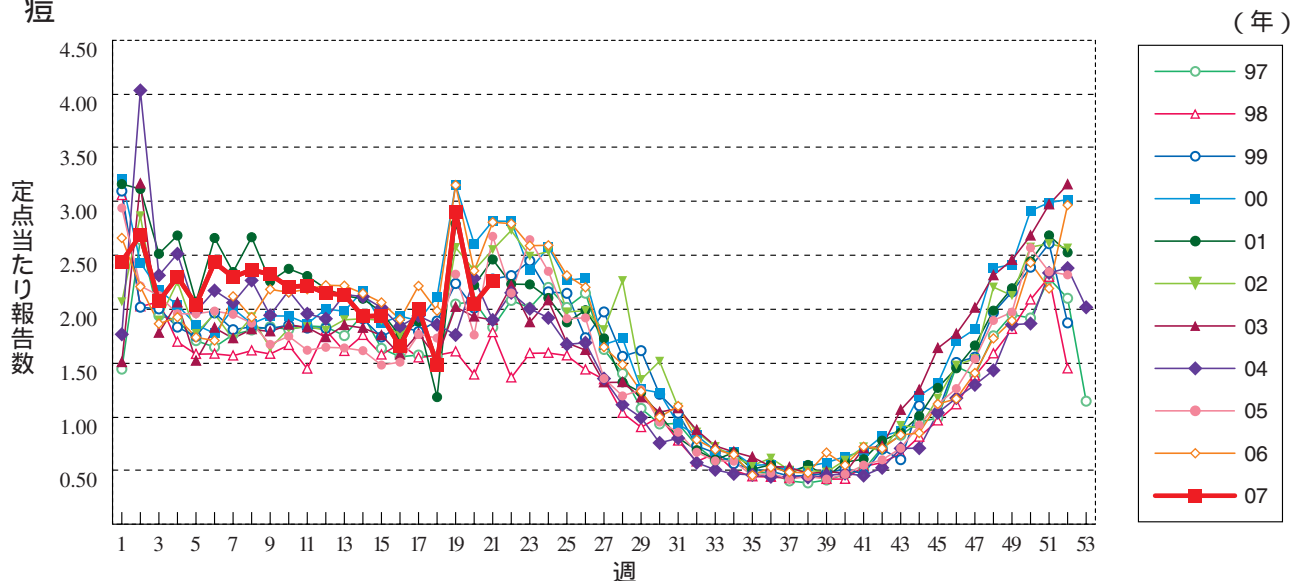
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



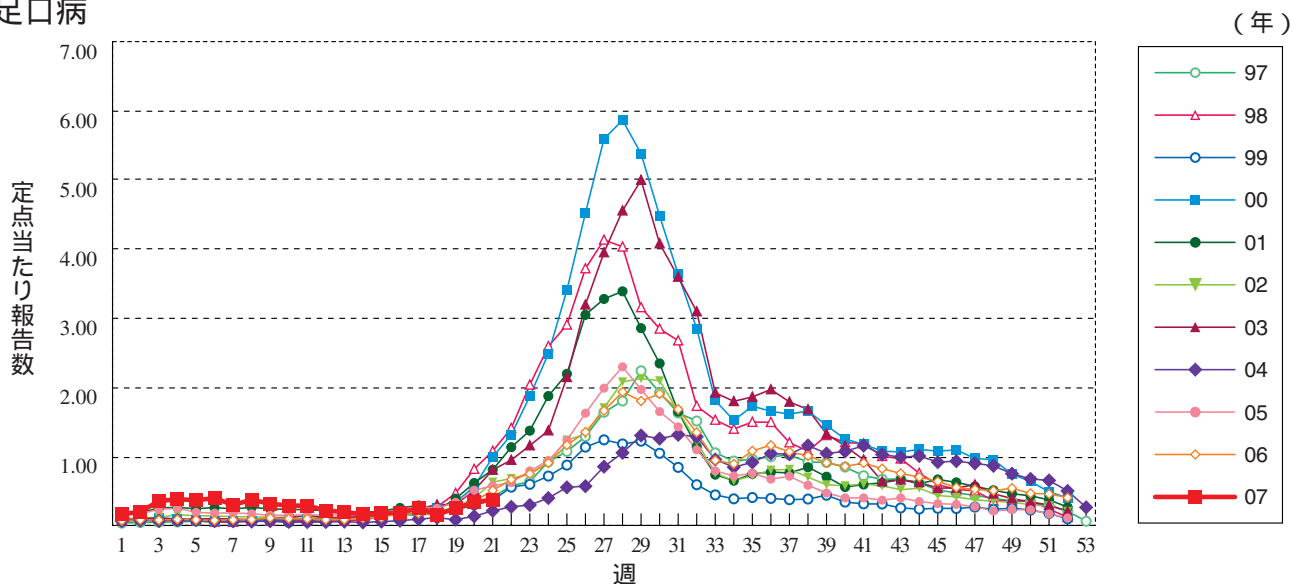
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



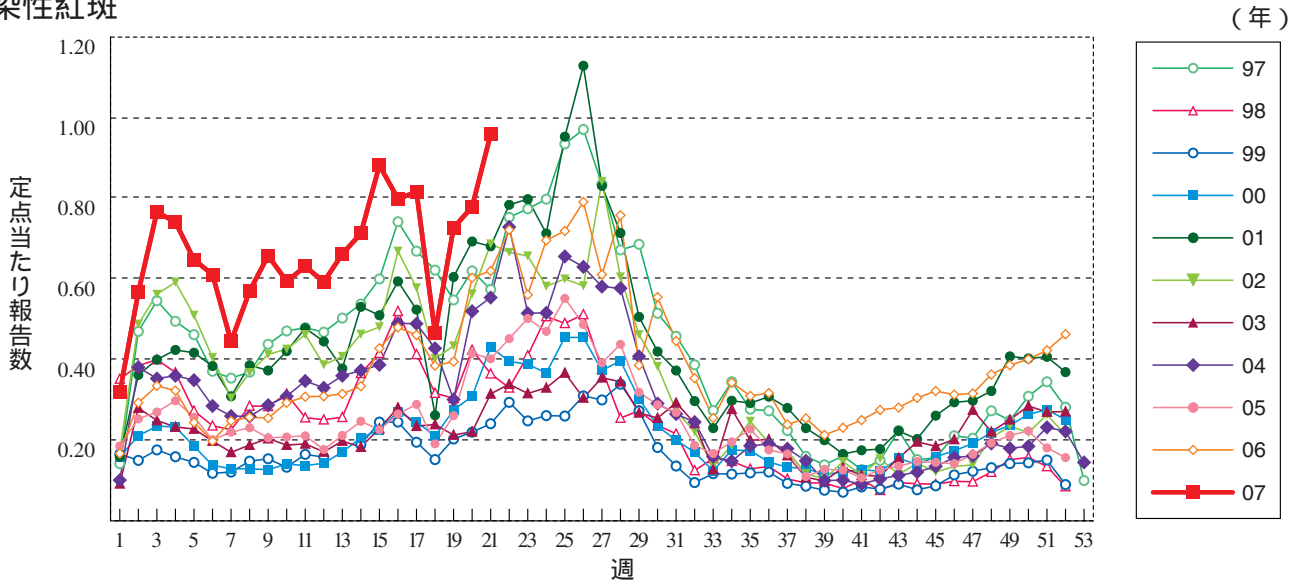
**水痘**



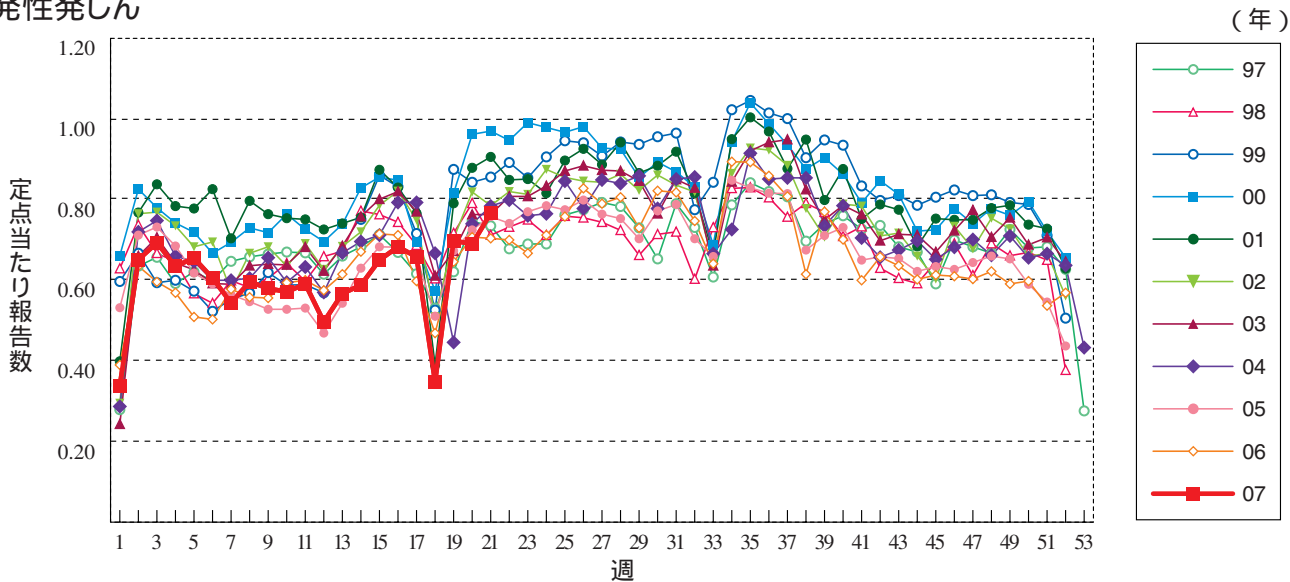
**手足口病**



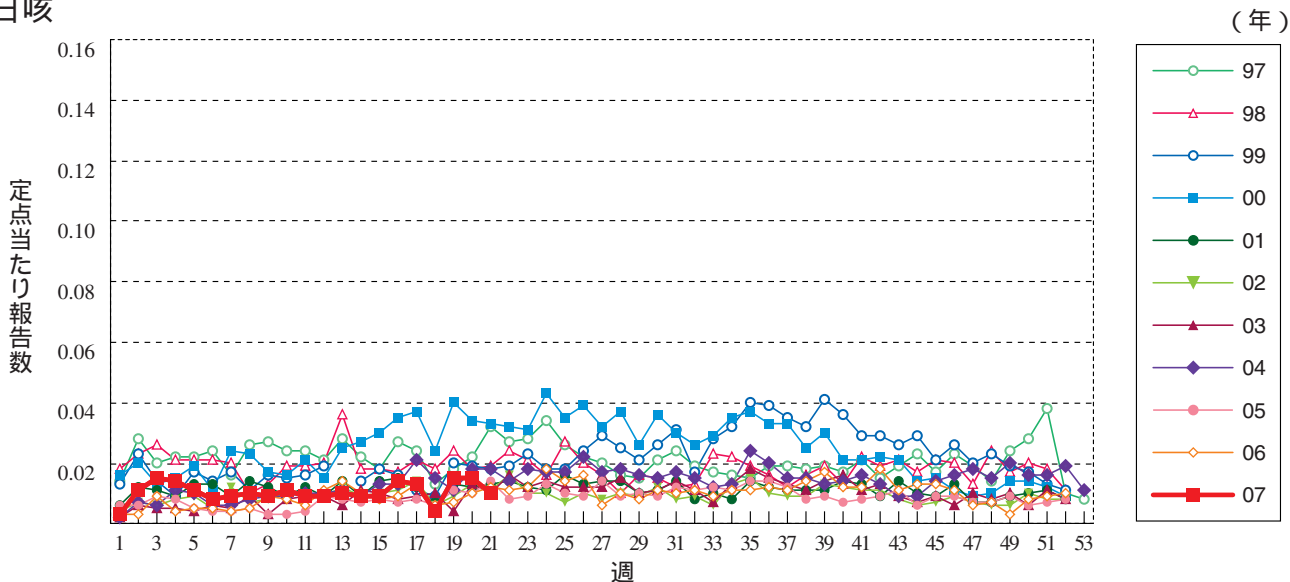
伝染性紅斑



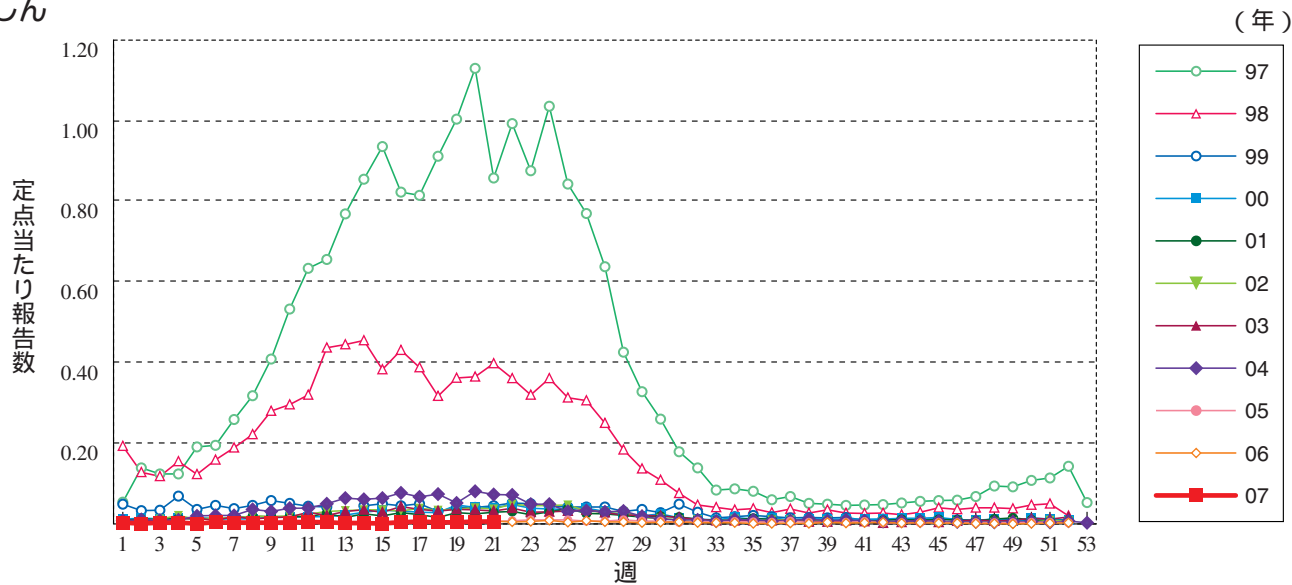
突発性発しん



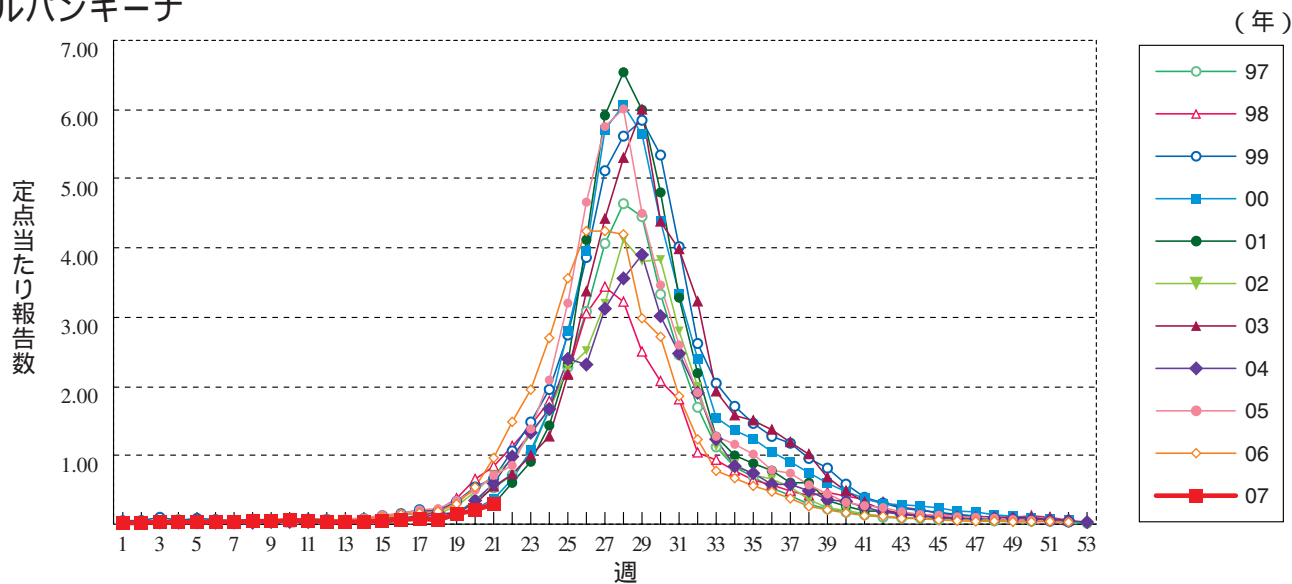
百日咳



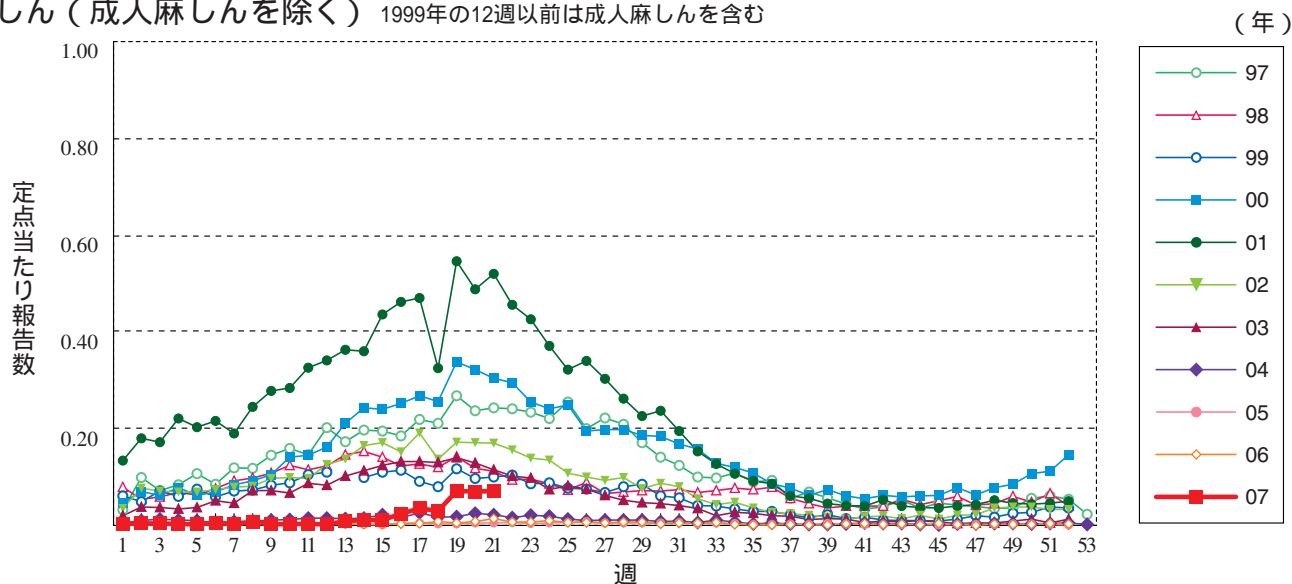
風しん



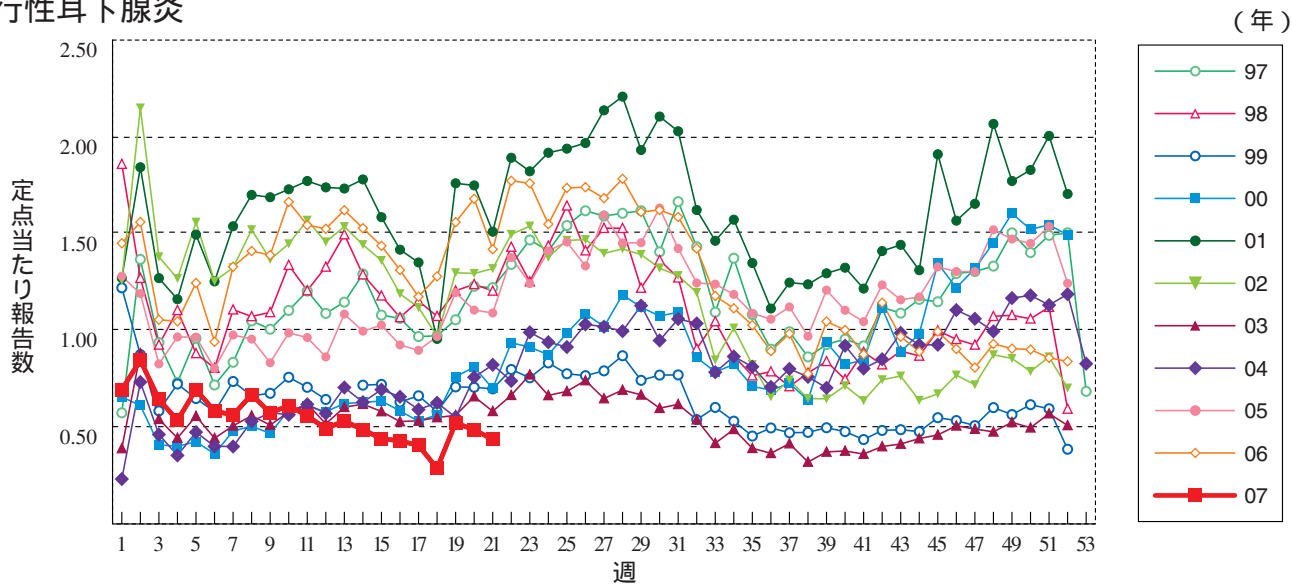
ヘルパンギーナ



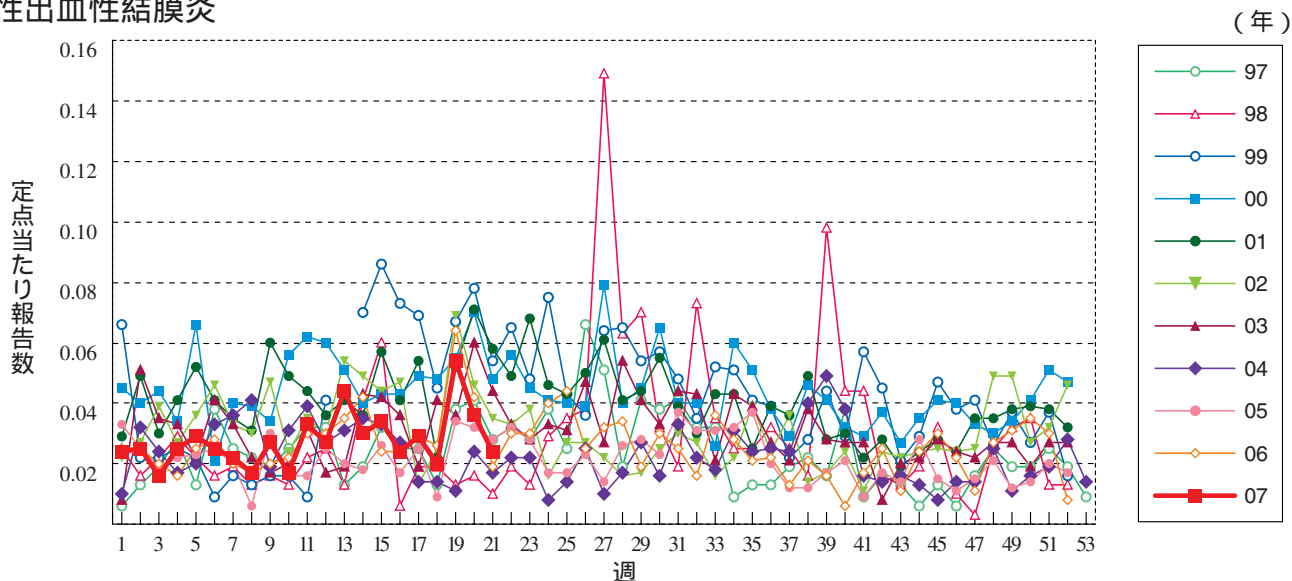
麻疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



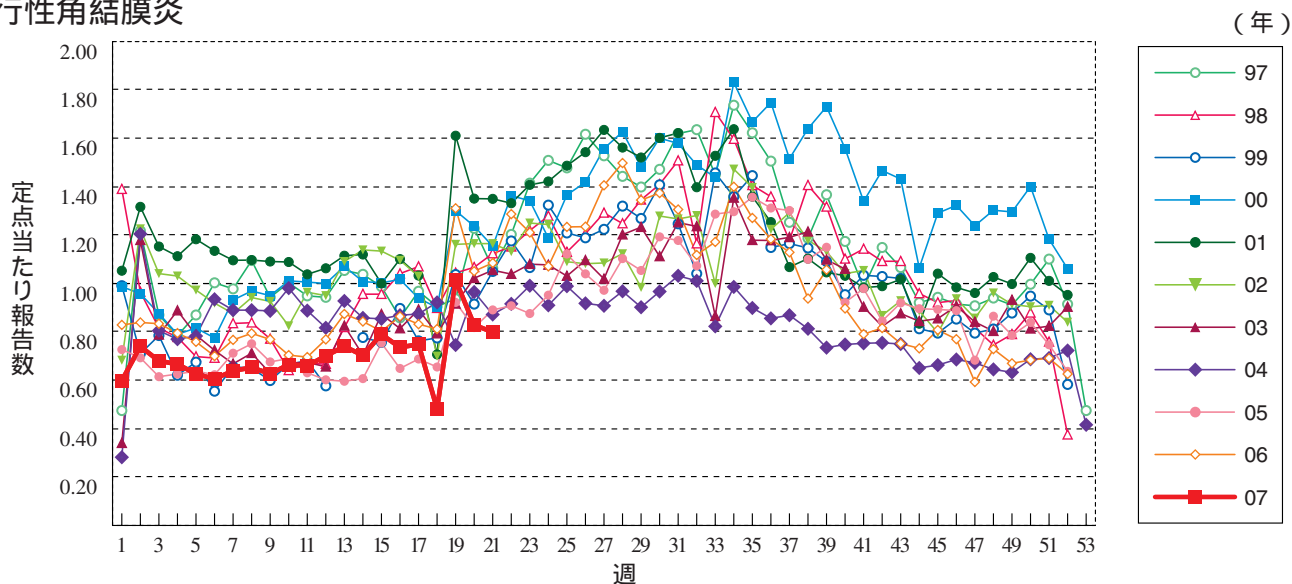
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



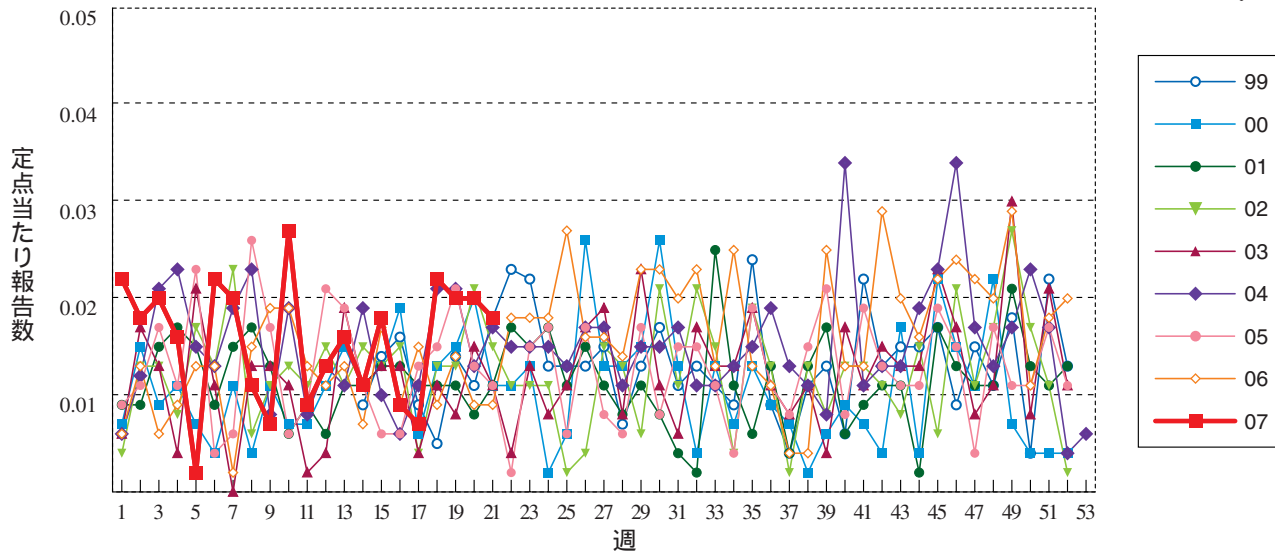
流行性角結膜炎





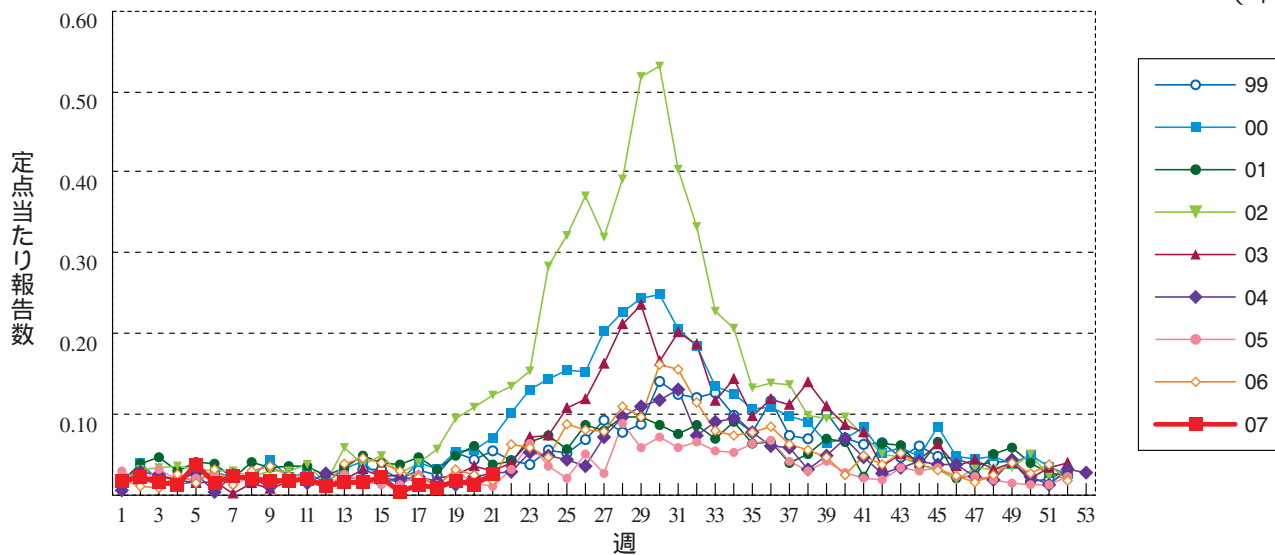
細菌性髄膜炎

(年)



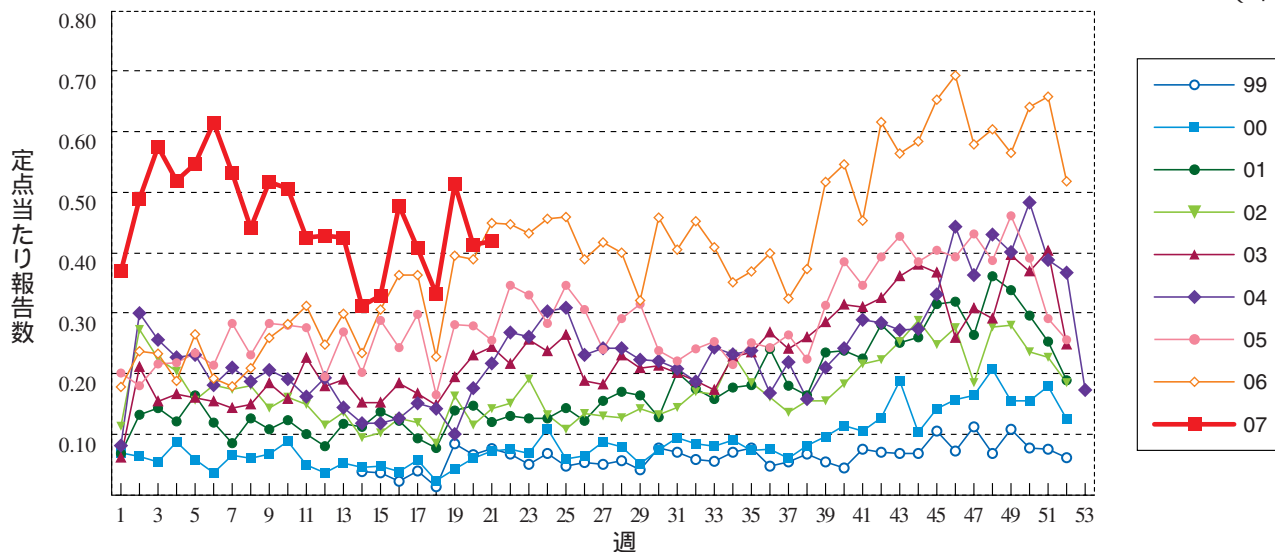
無菌性髄膜炎

(年)



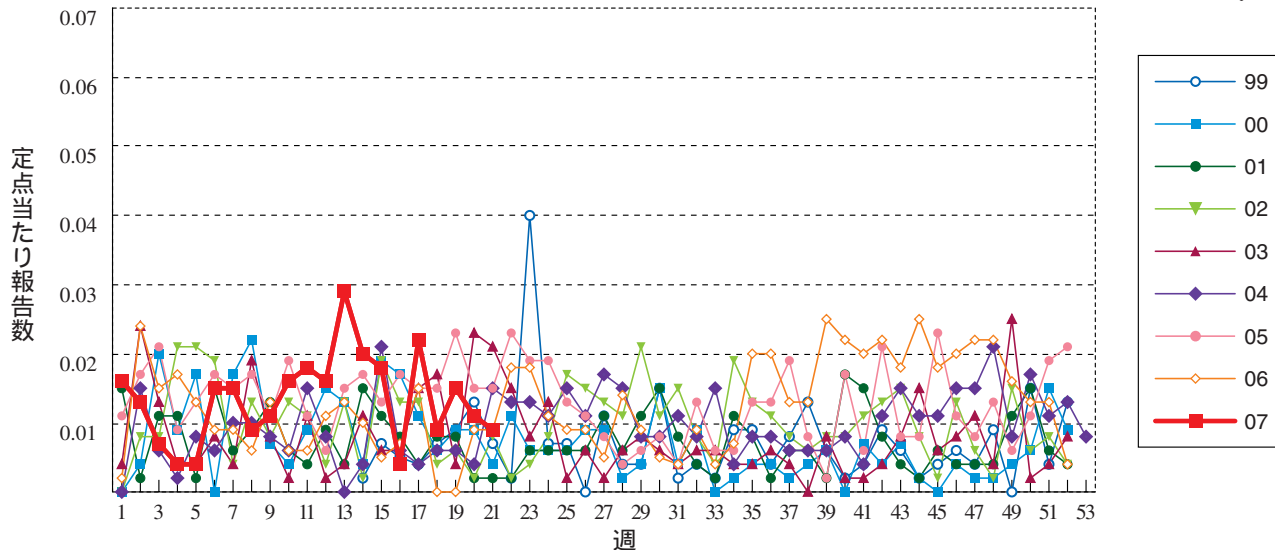
マイコプラズマ肺炎

(年)



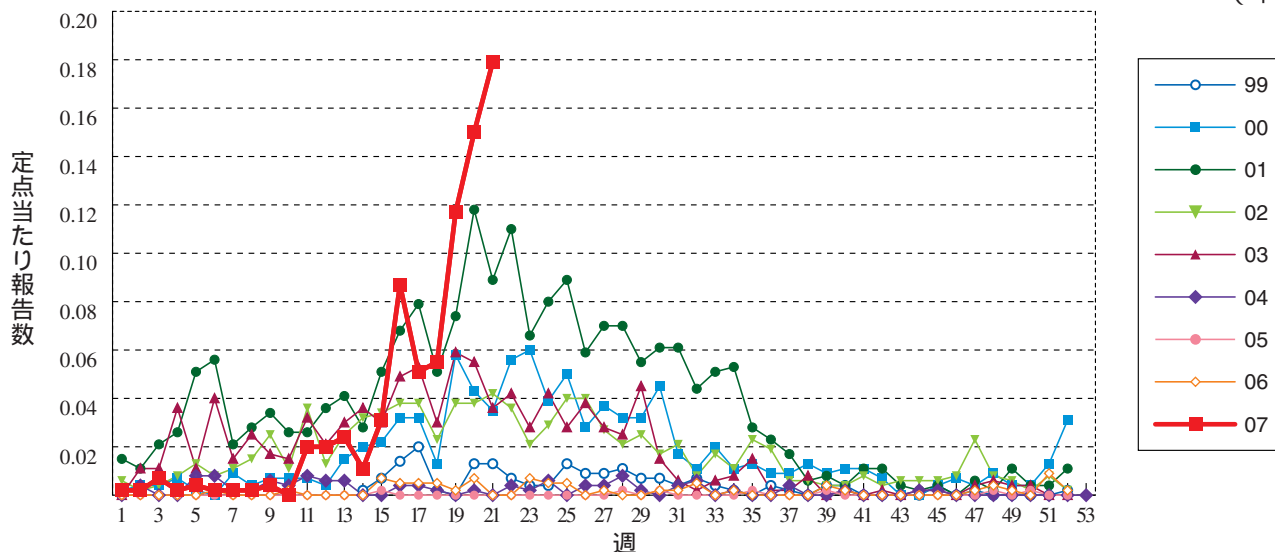
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



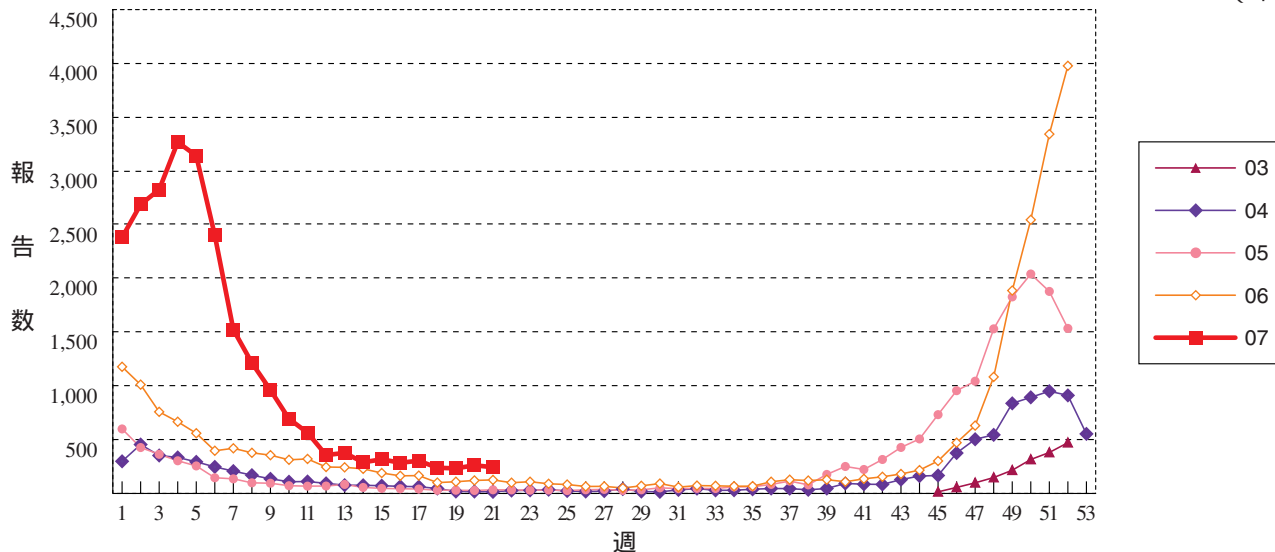
成人麻しん

(年)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)





21週のデータ

注1) 表中の報告数は5月30日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されず、  
2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

\*累積は2007年4月1日以降の報告数である。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年21週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	257	2350
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	69
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	38
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	15
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	22
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	37
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	34
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	35
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	118
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	185
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	218
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	45
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	29
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	28
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	22
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	42
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	75
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	39
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	203
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	70
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	38
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	86
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	89
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	22
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	16
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	85
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	35
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	34
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	47
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	28
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	197
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	26
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	34
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	27
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	35
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	52
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年21週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		バラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	7	7	190	28	390	1	15	-	7	-	21	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6	-	1	-	-	-	5	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	1	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	15	1	5	-	1	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	1	-	28	4	22	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	2	29	2	19	1	3	-	2	-	1	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	8	-	-	-	1	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	31	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	4	13	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	15	2	15	-	-	-	-	-	3	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	3	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	1	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	4	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	1	43	-	27	-	3	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	14	-	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	1	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	6	1	24	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	1	3	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	34	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	3	10	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年21週

	A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱		狂犬病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	2	72	1	6	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
北海道	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	13	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	7	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年21週

	コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	64	1	22	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
東京都	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年21週

	鳥インフルエンザ		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		ベネズエラウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	2	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2007年21週

	ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類 鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	2	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年21週

	レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	6	151	-	3	-	-	10	293	4	66	5	92	-	3	3	63	-	44
北海道	-	12	-	-	-	-	-	6	1	4	-	2	-	-	-	2	-	5
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	-	-	-	-	15	1	2	-	2	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	1	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1
福島県	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	5	-	-	-	-	-	5	-	-	-	6	-	-	-	1	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-
埼玉県	-	5	-	-	-	-	1	11	-	-	-	5	-	-	-	1	-	2
千葉県	-	8	-	-	-	-	1	8	-	-	1	13	-	-	-	3	-	1
東京都	1	10	-	2	-	-	2	56	-	14	-	4	-	-	-	5	-	3
神奈川県	-	8	-	-	-	-	1	36	-	2	-	2	-	1	1	3	-	5
新潟県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	1	4	-	1
富山県	1	5	-	-	-	-	-	2	-	2	1	1	-	-	-	1	-	1
石川県	1	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	3	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
岐阜県	1	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
静岡県	-	12	-	-	-	-	-	11	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	11	-	-	-	-	-	19	-	3	-	1	-	-	-	3	-	4
三重県	-	3	-	-	-	-	1	4	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	7	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-
京都府	1	5	-	-	-	-	-	10	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	10	-	-	-	-	1	28	-	6	-	13	-	-	-	3	-	3
兵庫県	-	3	-	-	-	-	-	19	1	6	1	4	-	-	-	3	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
岡山県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	3	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	-	-	2	-	2
山口県	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	1	3	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-
福岡県	-	5	-	-	-	-	-	9	-	5	-	4	-	1	-	2	-	2
佐賀県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
長崎県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	9	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	1	3	-	-	-	1	-	2
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年21週

	後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	19	515	-	18	-	10	-	-	6	209	-	27	-	-	-	30	-	-
北海道	-	7	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	2	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	9	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	9	-	-	-	1	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	10	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	1	18	-	-	-	1	-	-	1	7	-	2	-	-	-	-	-	-
東京都	6	170	-	7	-	1	-	-	1	39	-	-	-	-	-	7	-	-
神奈川県	1	40	-	5	-	-	-	-	1	10	-	1	-	-	-	7	-	-
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	1	5	-	-	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	-	2	-	-
静岡県	-	17	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1	-	-
愛知県	2	54	-	-	-	1	-	-	-	21	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	10	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	2	61	-	3	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	-	1	-	-
兵庫県	2	6	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-
奈良県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	9	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	14	-	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	1	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	11	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-

\*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年21週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	3828	0.83	1394	0.46	7529	2.50	19359	6.43	6818	2.26	1121	0.37	2890	0.96	2309	0.77	30	0.01
北海道	691	3.04	60	0.42	452	3.18	592	4.17	360	2.54	3	0.02	238	1.68	73	0.51	-	-
青森県	95	1.46	43	1.02	53	1.26	156	3.71	50	1.19	1	0.02	12	0.29	28	0.67	-	-
岩手県	207	3.29	9	0.23	62	1.59	143	3.67	73	1.87	12	0.31	69	1.77	20	0.51	-	-
宮城県	279	2.91	29	0.48	123	2.05	443	7.38	104	1.73	1	0.02	92	1.53	53	0.88	1	0.02
秋田県	291	5.29	10	0.29	98	2.80	155	4.43	32	0.91	2	0.06	40	1.14	10	0.29	-	-
山形県	52	1.08	24	0.80	100	3.33	278	9.27	79	2.63	21	0.70	26	0.87	29	0.97	-	-
福島県	60	0.75	25	0.52	115	2.40	325	6.77	104	2.17	38	0.79	24	0.50	51	1.06	-	-
茨城県	27	0.25	20	0.27	221	2.99	249	3.36	124	1.68	50	0.68	20	0.27	33	0.45	-	-
栃木県	19	0.26	9	0.19	160	3.40	116	2.47	86	1.83	26	0.55	81	1.72	32	0.68	3	0.06
群馬県	23	0.23	14	0.23	175	2.87	343	5.62	133	2.18	9	0.15	80	1.31	46	0.75	-	-
埼玉県	8	0.03	78	0.50	634	4.04	1184	7.54	396	2.52	32	0.20	146	0.93	130	0.83	1	0.01
千葉県	16	0.09	49	0.39	338	2.70	670	5.36	283	2.26	54	0.43	212	1.70	109	0.87	5	0.04
東京都	37	0.13	99	0.66	415	2.79	930	6.24	283	1.90	21	0.14	109	0.73	103	0.69	1	0.01
神奈川県	22	0.08	60	0.31	509	2.60	1086	5.54	443	2.26	24	0.12	138	0.70	177	0.90	1	0.01
新潟県	61	0.64	42	0.69	223	3.66	415	6.80	168	2.75	23	0.38	143	2.34	56	0.92	2	0.03
富山県	11	0.23	31	1.07	139	4.79	174	6.00	86	2.97	12	0.41	81	2.79	21	0.72	-	-
石川県	13	0.27	32	1.10	101	3.48	247	8.52	56	1.93	4	0.14	96	3.31	13	0.45	-	-
福井県	39	1.22	14	0.64	79	3.59	183	8.32	70	3.18	9	0.41	29	1.32	16	0.73	2	0.09
山梨県	4	0.10	3	0.13	82	3.42	80	3.33	13	0.54	12	0.50	18	0.75	8	0.33	-	-
長野県	45	0.51	18	0.33	133	2.42	462	8.40	135	2.45	11	0.20	156	2.84	31	0.56	-	-
岐阜県	17	0.20	24	0.45	49	0.92	212	4.00	82	1.55	-	-	52	0.98	34	0.64	1	0.02
静岡県	66	0.53	41	0.48	206	2.40	527	6.13	215	2.50	18	0.21	91	1.06	64	0.74	-	-
愛知県	71	0.37	65	0.36	395	2.18	1288	7.12	545	3.01	23	0.13	99	0.55	128	0.71	2	0.01
三重県	29	0.40	22	0.49	143	3.18	474	10.53	122	2.71	16	0.36	58	1.29	46	1.02	1	0.02
滋賀県	13	0.25	15	0.47	63	1.97	327	10.22	66	2.06	10	0.31	44	1.38	21	0.66	1	0.03
京都府	59	0.48	8	0.11	115	1.53	486	6.48	95	1.27	7	0.09	31	0.41	36	0.48	-	-
大阪府	40	0.17	107	0.56	418	2.20	1527	8.04	480	2.53	51	0.27	169	0.89	172	0.91	4	0.02
兵庫県	77	0.39	40	0.31	214	1.66	1182	9.16	360	2.79	35	0.27	75	0.58	81	0.63	-	-
奈良県	15	0.32	14	0.40	52	1.49	214	6.11	40	1.14	-	-	66	1.89	9	0.26	-	-
和歌山県	52	1.04	8	0.26	39	1.26	201	6.48	110	3.55	20	0.65	36	1.16	27	0.87	-	-
鳥取県	17	0.59	17	0.89	55	2.89	243	12.79	34	1.79	3	0.16	3	0.16	16	0.84	-	-
島根県	12	0.34	11	0.48	42	1.83	183	7.96	39	1.70	8	0.35	2	0.09	23	1.00	1	0.04
岡山県	40	0.51	18	0.33	73	1.35	283	5.24	70	1.30	3	0.06	13	0.24	21	0.39	-	-
広島県	30	0.26	65	0.90	224	3.11	451	6.26	159	2.21	17	0.24	25	0.35	57	0.79	1	0.01
山口県	71	1.01	40	0.82	136	2.78	263	5.37	110	2.24	27	0.55	48	0.98	45	0.92	-	-
徳島県	33	0.89	4	0.19	37	1.76	155	7.38	50	2.38	1	0.05	10	0.48	15	0.71	-	-
香川県	53	1.10	8	0.28	39	1.34	206	7.10	24	0.83	-	-	25	0.86	13	0.45	-	-
愛媛県	78	1.28	5	0.14	93	2.51	307	8.30	83	2.24	3	0.08	42	1.14	47	1.27	-	-
高知県	84	1.75	12	0.40	44	1.47	217	7.23	74	2.47	-	-	47	1.57	25	0.83	-	-
福岡県	38	0.19	63	0.53	307	2.56	643	5.36	323	2.69	119	0.99	50	0.42	121	1.01	1	0.01
佐賀県	13	0.33	12	0.52	39	1.70	89	3.87	65	2.83	49	2.13	7	0.30	19	0.83	-	-
長崎県	80	1.14	17	0.39	33	0.75	241	5.48	79	1.80	81	1.84	11	0.25	36	0.82	-	-
熊本県	138	1.73	29	0.60	124	2.58	275	5.73	105	2.19	140	2.92	14	0.29	48	1.00	1	0.02
大分県	10	0.17	18	0.50	86	2.39	451	12.53	84	2.33	23	0.64	17	0.47	45	1.25	-	-
宮崎県	102	1.73	23	0.64	110	3.06	295	8.19	128	3.56	39	1.08	14	0.39	56	1.56	-	-
鹿児島県	173	1.86	35	0.63	157	2.80	351	6.27	115	2.05	54	0.96	28	0.50	39	0.70	-	-
沖縄県	417	7.19	4	0.12	24	0.71	37	1.09	83	2.44	9	0.26	3	0.09	26	0.76	1	0.03

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年21週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	17	0.01	878	0.29	215	0.07	1316	0.44	16	0.02	532	0.80	8	0.02	12	0.03	192	0.42
北海道	-	-	1	0.01	18	0.13	32	0.23	-	-	20	0.69	-	-	-	-	5	0.22
青森県	-	-	13	0.31	1	0.02	32	0.76	-	-	3	0.27	-	-	-	-	8	1.33
岩手県	-	-	9	0.23	1	0.03	34	0.87	-	-	6	0.50	-	-	-	-	6	0.30
宮城県	1	0.02	6	0.10	17	0.28	45	0.75	2	0.17	1	0.08	1	0.08	-	-	8	0.67
秋田県	-	-	2	0.06	-	-	35	1.00	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1	0.13
山形県	-	-	-	-	-	-	8	0.27	-	-	5	0.63	-	-	1	0.10	11	1.10
福島県	-	-	6	0.13	1	0.02	19	0.40	-	-	20	1.67	-	-	-	-	16	2.29
茨城県	-	-	4	0.05	6	0.08	11	0.15	-	-	21	1.24	-	-	-	-	2	0.17
栃木県	-	-	4	0.09	8	0.17	34	0.72	-	-	8	0.67	-	-	-	-	7	1.00
群馬県	-	-	4	0.07	3	0.05	34	0.56	-	-	26	1.86	-	-	-	-	12	1.50
埼玉県	1	0.01	22	0.14	27	0.17	40	0.25	1	0.02	28	0.67	-	-	-	-	8	0.89
千葉県	1	0.01	9	0.07	32	0.26	41	0.33	1	0.03	34	1.03	1	0.11	-	-	1	0.11
東京都	5	0.03	43	0.29	28	0.19	37	0.25	2	0.05	24	0.62	4	0.17	1	0.04	6	0.25
神奈川県	1	0.01	24	0.12	21	0.11	65	0.33	-	-	48	1.23	-	-	2	0.22	-	-
新潟県	-	-	6	0.10	1	0.02	75	1.23	-	-	10	1.00	-	-	-	-	4	0.33
富山県	-	-	5	0.17	-	-	20	0.69	-	-	3	0.43	-	-	1	0.20	3	0.60
石川県	-	-	4	0.14	2	0.07	4	0.14	-	-	6	0.86	-	-	-	-	2	0.40
福井県	-	-	16	0.73	-	-	2	0.09	-	-	1	0.33	1	0.17	-	-	2	0.33
山梨県	-	-	-	-	6	0.25	2	0.08	1	0.11	7	0.78	-	-	-	-	2	0.20
長野県	1	0.02	58	1.05	3	0.05	16	0.29	1	0.09	2	0.18	-	-	-	-	5	0.45
岐阜県	-	-	5	0.09	2	0.04	5	0.09	1	0.09	5	0.45	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	16	0.19	1	0.01	22	0.26	-	-	3	0.15	-	-	-	-	3	0.33
愛知県	2	0.01	42	0.23	2	0.01	63	0.35	-	-	15	0.44	-	-	-	-	3	0.27
三重県	-	-	4	0.09	-	-	47	1.04	-	-	15	1.25	-	-	1	0.11	4	0.44
滋賀県	1	0.03	11	0.34	-	-	22	0.69	-	-	5	0.71	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	11	0.15	-	-	25	0.33	-	-	13	0.72	-	-	-	-	-	-
大阪府	2	0.01	35	0.18	8	0.04	91	0.48	-	-	13	0.30	-	-	-	-	16	1.23
兵庫県	-	-	22	0.17	3	0.02	79	0.61	-	-	16	0.46	-	-	-	-	1	0.08
奈良県	-	-	2	0.06	-	-	9	0.26	-	-	6	0.67	-	-	-	-	1	0.17
和歌山県	-	-	6	0.19	4	0.13	14	0.45	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.09
鳥取県	-	-	2	0.11	-	-	10	0.53	1	0.33	-	-	-	-	-	-	1	0.20
島根県	-	-	31	1.35	-	-	10	0.43	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.13
岡山県	1	0.02	6	0.11	4	0.07	23	0.43	-	-	21	1.75	1	0.20	-	-	6	1.20
広島県	-	-	64	0.89	6	0.08	11	0.15	1	0.05	26	1.37	-	-	-	-	11	0.52
山口県	-	-	53	1.08	-	-	19	0.39	-	-	3	0.33	-	-	-	-	3	0.33
徳島県	-	-	10	0.48	-	-	1	0.05	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	22	0.76	5	0.17	15	0.52	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	20	0.54	-	-	22	0.59	-	-	25	3.13	-	-	-	-	5	0.83
高知県	-	-	14	0.47	-	-	37	1.23	-	-	4	1.33	-	-	-	-	2	0.29
福岡県	-	-	104	0.87	4	0.03	73	0.61	1	0.04	24	0.92	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	22	0.96	-	-	3	0.13	-	-	2	0.50	-	-	1	0.17	2	0.33
長崎県	-	-	19	0.43	-	-	14	0.32	4	0.50	7	0.88	-	-	-	-	1	0.08
熊本県	-	-	40	0.83	-	-	7	0.15	-	-	10	1.11	-	-	2	0.13	4	0.27
大分県	-	-	25	0.69	-	-	23	0.64	-	-	4	0.80	-	-	1	0.09	1	0.09
宮崎県	-	-	27	0.75	-	-	47	1.31	-	-	8	1.33	-	-	1	0.14	-	-
鹿児島県	-	-	12	0.21	1	0.02	30	0.54	-	-	7	1.00	-	-	-	-	4	0.33
沖縄県	1	0.03	17	0.50	-	-	8	0.24	-	-	20	2.00	-	-	1	0.14	13	1.86



報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 2007年21週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総 数	4	0.01	82	0.18	244
北海道	-	-	4	0.17	30
青森県	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	3	0.15	1
宮城県	1	0.08	15	1.25	1
秋田県	-	-	-	-	-
山形県	1	0.10	3	0.30	2
福島県	-	-	-	-	28
茨城県	-	-	1	0.08	-
栃木県	-	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	8	0.89	5
千葉県	-	-	2	0.22	4
東京都	-	-	23	0.96	3
神奈川県	-	-	10	1.11	4
新潟県	2	0.17	1	0.08	5
富山県	-	-	-	-	4
石川県	-	-	-	-	3
福井県	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	2	0.18	10
三重県	-	-	-	-	7
滋賀県	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	0.08	30
兵庫県	-	-	2	0.17	15
奈良県	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	3	0.27	1
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	1	0.20	19
広島県	-	-	-	-	6
山口県	-	-	-	-	7
徳島県	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	2	0.14	18
佐賀県	-	-	-	-	2
長崎県	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	1	0.07	1
大分県	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	14
鹿児島県	-	-	-	-	5
沖縄県	-	-	-	-	10

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年21週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2007年21週

	インフルエンザ(H5N1)	
	鳥類	
	報告数	累積
総 数	-	5
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	1
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	1
大分県	-	-
宮崎県	-	3
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

感染症週報 第9巻 第21号 2007年6月8日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。